

 広報

四万十

 平成19年
No.24

4



今月特にお知らせしたいこと

開庁時間が変わりました	2
四万十市の財政状況	3
市長施政方針要旨	6
移住促進で地域活性化を	10
国保からのお知らせ	16

 市政 2～	 教育 13～
 暮らし 16～	情報掲示板 24～

この子たちの明るい未来のために（1歳9カ月健診にて）

平成17年4月10日に誕生した四万十市。この子たちの明るい未来のために、厳しい財政状況のなかで財政健全化を進めながら3年目のスタートをきりました。（四万十市の財政状況詳細を3頁に掲載）

人のうごき（ ）内は、前月との差

～3月1日現在～		2月中のうごき	
総人口	37,711(-27)	転入	62人
男	17,894(-5)	転出	82人
女	19,817(-22)	出生	21人
世帯数	16,108(+7)	死亡	28人



開庁時間が17時30分までに変わりました

4月1日から市職員の勤務時間の変更に伴い、開庁時間が8時30分から17時30分(3月までの勤務時間:8時30分から17時15分)に変わりました。

なお、一部職員の勤務時間が異なることがありますがお理解をお願いします。

問い合わせ先 (本庁) 総務課人事係 ☎(35)2044

平成19年4月1日から市役所の組織が一部変わりました

昨今の厳しい行財政環境の中で、さらなる行政改革を推進していく必要があることや、地方分権の進展と社会情勢の変化を踏まえ、新たな行政課題に的確に対応し、より一層の市民サービスの向上を図るため、4月1日から組織の一部を変更しました。

課名の変更

旧	新
農林水産課	農林課
総合支所産業課 " 建設課	総合支所産業建設課

事務の所管の変更

旧	新
合併処理浄化槽設置補助関係 水産振興関係	(地球環境課 → 都市整備課) (農林水産課 → 地球環境課四万十川対策室)

市の「助役」の呼称が変わりました

地方自治法の改正で、4月1日から、助役の呼称が副市長に変わりました。

問い合わせ先 (本庁) 総務課行政係 ☎(35)2044

大宮分館



平成18年度
一般コミュニティ助成事業

財団法人自治総合センターから平成18年度宝くじ助成事業を受け、富山活性化推進協議会(大用他9地区)と大宮分館(西土佐大宮)の備品を購入しました。両地域でのコミュニティ助成のため使用させていただきます。



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち

宝くじは、広く社会に
役立てられています。



富山

厳しい四万十市の財政状況

国では、戦後最長の景気回復が続いていると言われてはいますが、地方ではその実感はなく都市部との地域間格差が一層広がってきています。

また、国と地方の長期借入金が増加し続ける中、「地方にできることは地方へ」のスローガンのもとに進められた「三位一体の改革」は、その理念とは程遠く、権限を残したまま国の負担だけを少なくする手法が乱用され、年々増加している社会保障関係経費などの負担を地方に置き換えただけの結果になりました。

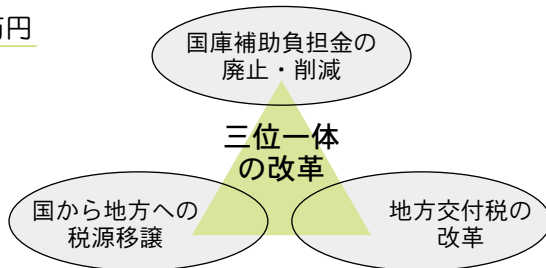
そこで今回は、「三位一体の改革」による財政悪化の影響と行財政改革による財政健全化の効果額を踏まえながら、本市の財政状況についてお知らせします。

「三位一体の改革」の影響 ※影響額は、平成15年度（改革前）と平成18年度（改革後）の比較です。

①国庫補助負担金の廃止・削減・・・△4億7,597万円

主なもの

- ・公立保育所運営費負担金 △2億5,330万円
- ・児童手当負担金 △3,468万円
- ・児童扶養手当負担金 △7,379万円
- ・養護老人ホーム運営費負担金 △4,177万円
- ・老人デイサービス事業補助金 △1,760万円など



②国から地方への税源移譲・・・2億3,968万円

平成16年度から18年度までの3年間は、暫定措置として所得譲与税が交付されています。

平成19年度からは、所得税から個人市民税への本格的な税源移譲により、所得譲与税は廃止され、個人市民税が一定増加するものの、税基盤が弱く景気低迷が続いている本市の個人市民税は、思うようには増加しません。

③地方交付税の改革・・・△5億6,852万円

地方交付税の影響額は、公債費分の普通交付税算入額を除き、臨時財政対策債を加えた影響額です。

影響額合計
△8億481万円

「行財政改革」の効果 ※効果額は、予算編成時の効果額です。(財源手当として発行した起債分は除く)

四万十市では、平成18年2月に「第1次四万十市行政改革大綱」を策定し、具体的な項目と目標を設定した実施計画に基づき、行財政改革に積極的に取り組んでいます。

主なもの

- 職員数の削減（25人減）……………2億5,961万円
- 給与等のカット（5～10%カット）……………2億8,340万円
- 給与の適正化（55歳昇給停止、退職時特別昇給廃止ほか）……………5,678万円
- 自主財源の確保（遊休資産売却、広報などへの有料広告ほか）……………7,340万円
- 事務経費の節減（旅費規程見直し、食料費の廃止ほか）……………2,807万円
- 事務・事業の再編・整理・廃止・統合（ごみ収集民間委託ほか）……………4,735万円
- 補助金・負担金の整理合理化（一律10%減額ほか）……………1,636万円
- 組織・機構の見直し（田野川保育所統合、社会教育指導員1人減ほか）……………6,47万円
- 公営企業の合理化（中医学診療部門の診療体制見直しほか）……………5,314万円
- その他（安並運動公園管理委託費の削減ほか）……………968万円

平成17年度から
平成18年度までの
2カ年の効果額合計
8億3,426万円

四万十市の基金総額 39億593万円

（市民一人あたり：10万3,013円）

※平成17年度末の現在高です。

この内、庁舎建設基金など特定の目的のための基金を除く財源調整のための基金（財政調整基金、減債基金）は4億1,717万円です。

四万十市の借入金総額 392億9,709万円

（市民一人あたり：103万6,398円）

※平成17年度末の現在高です。

一般会計、下水道会計などの特別会計、市民病院会計などの企業会計の全会計の借入金総額です。

四万十市の財政状況

「三位一体の改革」の影響に対し、行財政改革を積極的に進め財源不足の解消に努めています。

しかしながら、平成19年度の予算編成では、本格的な税源移譲に対する市税収入の伸び悩み、地方交付税のさらなる削減、高齢化などによる生活保護費などの社会保障関係経費の増加などにより、行財政改革を進めても、なお1億円程度の財源不足が見込まれています。

また今後、高齢化の一層の進展、団塊世代の大量退職時代の到来、医師不足による市民病院の経営悪化など本市を取り巻く財政環境は、ますます厳しくなることが予測されます。

今後も、行財政改革に着実に取り組み、財政の健全化に努めてまいりますので、市民の皆さんの一層のご理解とご協力をお願いします。

平成19年度当初予算 総額 341億円

今年度は、所得税から個人市民税への本格的な税源移譲や定率減税廃止などの税制改正により、これまで国から安定的に交付されてきた所得譲与税や地方特例交付金などが廃止・削減される一方、税基盤が弱く景気低迷が続く本市の税収は思うように増加せず、地方交付税も引き続き削減されました。

また、生活保護費などの社会保障関係経費が年々増加し、引き続き厳しい状況での予算編成になりましたが、職員数の削減、職員給与費のカット、事務・事業の見直しなどの行財政改革に取り組むとともに、合併による特典を有効に活用することで重点課題や新たなまちづくりに向けた事業などへ可能な限りの予算配分を行いました。

予算額は、一般会計で183億4,000万円、特別会計(14会計)で137億6,078万円、企業会計(2会計)で38億9,000万円、各会計間の重複を控除した総額で341億2,646万円です。

主な事業と予算額は次のとおりです。(新印は新規事業)

●地域の特性を活かした循環型産業のまち●●●

- 新・中山間地域総合整備事業 1億100万円
〔西土佐中央地区ほ場整備〕
- ・大用地区ため池等整備事業 1,616万円
- ・快適環境整備事業〔農林道、作業道整備〕 900万円
- ・レンタルハウス整備事業 3,050万円
- ・新規就農総合対策事業 1,150万円
〔新 新規就農者支援、研修支援、受入組合補助〕
- 新・農地・水・環境保全向上対策事業 617万円
〔集落営農活動等支援〕
- 新・土地改良施設維持管理適正化事業 700万円
〔江ノ村排水機場修繕〕
- ・中山間地域等直接支払事業 8,476万円
- ・中山間農業活性化支援事業 1,713万円
〔手洗川用水路、共同利用機械整備ほか〕
- ・森林整備地域活動支援事業 6,325万円
- ・林道前ヶ森線整備事業 1,600万円
- ・緊急間伐総合支援事業〔間伐、作業道整備〕 1,194万円
- ・間伐等森林整備促進対策事業 2,779万円
〔作業道開設、林業機械購入〕
- ・鳥獣被害緊急対策事業 831万円
〔防護設備設置補助、捕獲報奨金ほか〕
- 新・沿岸漁業基盤整備事業〔エビ漁礁再生〕 116万円
- ・道の駅整備事業 400万円
〔検討委員会開催、地域産品販売促進〕
- 新・中心市街地活性化基本計画策定事業 387万円
- 新・新安並温泉掘削事業 2,132万円
- 新・星羅四万十等冷泉用タンク増設事業 122万円
- 新・コミュニティ助成事業 150万円
〔京町3区連合会提灯台等の管理倉庫設置〕
- 新・移住対策事業〔空き家調査〕 36万円

●健康で活気とやさしさのあふれるまち●●●

- ・保健事業〔健康診査、健康教育〕 4,202万円
- 新・国保ヘルスアップ事業 1,504万円
〔生活習慣病教室ほか〕
- ・高齢者デイサービス事業 2,587万円
- ・地域介護予防活動支援事業 803万円
〔高齢者ふれあい談話室、地域住民グループ支援〕
- 新・障害者自立支援事業 418万円
〔地域自立支援協議会設立、支援システム導入〕
- ・育児支援家庭訪問事業 209万円
- 新・後期高齢者医療制度導入事業 2,852万円
- 新・AED(自動体外式除細動器)購入 131万円
- 新・患者輸送車購入〔西土佐診療所〕 435万円
- ・児童手当 2億4,263万円
- ・児童扶養手当 1億7,756万円
- ・乳幼児医療費助成事業 5,156万円
- 新・古津賀保育所移転改築事業 2億7,836万円
- 新・地域子育て支援センター整備事業 272万円
- ・放課後児童健全育成事業〔学童保育〕 1,298万円

●人と文化がいきいきとかがやくまち●●●

- 新・中村中学校屋外教育環境整備事業 7,606万円
〔運動場排水管、防球ネット整備、植栽ほか〕
- 新・第2給食センター新築事業〔実施設計〕 766万円
- 新・八束小学校アスベスト除去事業 1,554万円
- ・学校安全体制整備推進事業 202万円
〔スクールガード・リーダー設置、スクールガード養成〕
- ・奨学資金貸付事業 948万円
- 新・中央公民館大ホール空調設備改修事業 1,620万円
- ・ふれあいホール自主事業〔文化講演会ほか〕 349万円
- 新・安並運動公園雨天練習場改修事業〔人工芝張〕 985万円
- 新・市民スポーツセンター修繕事業〔床ウレタン塗装〕 560万円
- ・村史編纂事業 238万円
- 新・為松公園「日本の歴史公園100選」選定記念事業 36万円
〔記念碑設置〕

●人と自然が共生する安心・安全のまち●●●

- ・快適環境整備事業 2,000万円
〔農林道、作業道整備を除く〕
- 新・電気式生ごみ処理機、シュレッダー購入費助成事業 350万円
- ・家庭ごみ減量モデル地区設置事業 10万円
- 新・家庭ごみ減量チャレンジ事業 —
- ・古津賀地区都市公園整備事業 7,000万円
- ・防災まちづくり事業 2,259万円
〔防火水溝設置、サイレン吹鳴装置設置〕
- 新・消防団員個別健康指導モデル事業 150万円
- 新・消防団員活動服(夏用)購入 606万円
- ・地域防災体制整備事業 2,755万円
〔新 非常用備蓄品等購入、自主防災組織育成ほか〕

- ・ 上水道施設整備事業 ————— 1億4,707万円
- ・ 簡易水道施設整備事業 ————— 3億1,571万円
〔西部統合、田野川、藤ノ川、**新**大宮〕
- ・ 公共下水道整備事業 ————— 8,890万円
〔百笑、八反原雨水枝線工事ほか〕
- ・ 市道整備事業 ————— 8億1,894万円
〔市道九樹三原線、市道藤ノ川線改良ほか〕
- ・ 鉄道経営助成基金再造成積立金 ————— 1億2,300万円
- ・ 路線運行バス運営費補助金等 ————— 7,880万円
〔中村まちバス、市営バス運行含む〕
- 新**・ ケーブルテレビ整備基礎調査事業 ————— 53万円
- 新**・ 文化的景観保全事業〔保存計画〕 ————— 250万円
- 新**・ 地域振興基金積立金 ————— 6億円

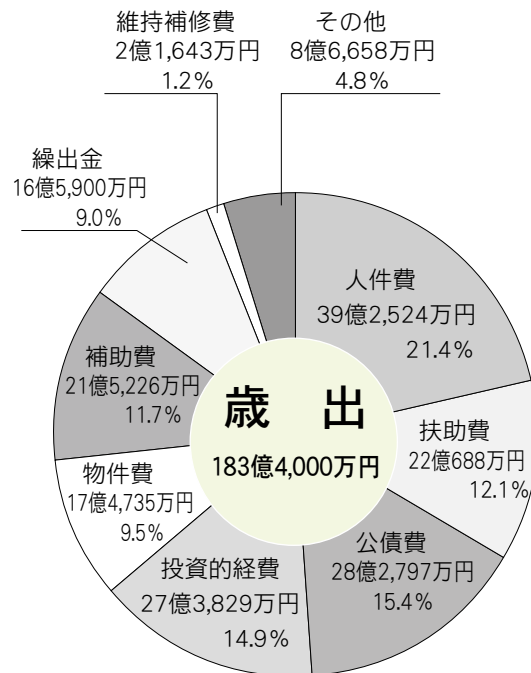
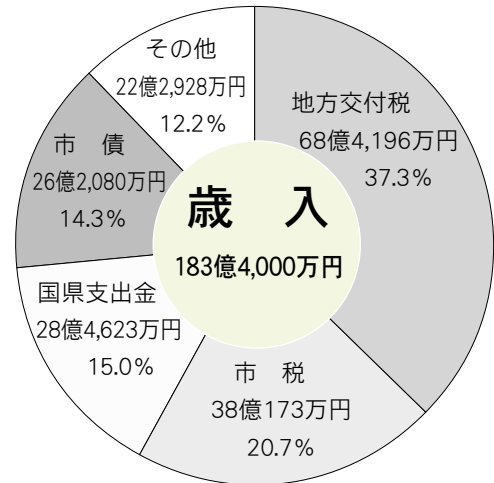
- ・ 下田中学校校舎耐震補強事業 ————— 408万円
〔耐震補強設計、実施設計〕
- ・ 木造住宅耐震診断事業 ————— 83万円
- ・ 木造住宅耐震改修助成事業 ————— 410万円
- ・ 下田港湾改修事業(県営事業負担金) ————— 9,100万円
- ・ 急傾斜地崩壊対策事業(県営事業負担金) ————— 1,800万円
- ・ がけくずれ住家防災対策事業 ————— 4,578万円
- ・ 鉄道経営助成事業〔土佐くろしお鉄道〕 — 1億1,000万円
- ・ 四万十川清流保全対策事業 ————— 1,088万円
〔**新**高知大学との連携事業、水辺の楽校ほか〕
- ・ 浄化槽設置整備事業補助金 ————— 4,350万円
- 新**・ 全国水環境フェア2007開催事業 ————— —
- ・ 新しいまちづくり基金積立金 ————— 1億7,471万円

● 市民と行政が協働するまち ● ● ●

- ・ 地域審議会設置費 ————— 32万円
- ・ 新庁舎建設事業 ————— 5億6,565万円
〔実施設計、用地取得、仮庁舎設置ほか〕

- ・ 四万十市・毫州市友好交流事業 ————— 179万円
- ・ 国際交流員招致事業 ————— 480万円
- ・ 地籍調査事業〔横瀬地区、江川地区〕 ————— 593万円

区 分	予 算 額
一 般 会 計	183億4,000万円
特 別 会 計	137億6,078万円
国民健康保険会計事業勘定	41億6,002万円
国民健康保険会計診療施設勘定	3億8,696万円
奥屋内へき地出張診療所会計	1,499万円
老 人 保 健 会 計	45億7,034万円
下 水 道 事 業 会 計	7億3,444万円
と 畜 場 会 計	2億2,143万円
幡多公設地方卸売市場事業会計	4,204万円
住宅新築資金等貸付事業会計	371万円
鉄道経営助成基金会計	2億3,335万円
農業集落排水事業会計	5,114万円
幡多中央介護認定審査会会計	639万円
介護保険会計保険事業勘定	28億 747万円
園芸作物価格安定事業会計	2,810万円
簡 易 水 道 事 業 会 計	5億 40万円
企 業 会 計	38億9,000万円
水 道 事 業 会 計	7億4,630万円
病 院 事 業 会 計	31億4,370万円
合 計(各会計間の重複額除く)	341億2,646万円



3月市議会定例会 市長施政方針要旨 (抜粋)

開会にあたり私の市政運営に対する所信と予算の概要、および主な事業への取り組みについて申し述べ、議員各位ならびに市民の皆さんのご理解とご協力をお願いしたいと思います。



四万十市が誕生して2年が過ぎようとしています。全国では合併はしたもののお互いの隔たりが埋まらず苦悩している自治体が多い中、四万十市は一体化が順調に進み、将来に向けて明るい展望が開けてきました。これも議員をはじめ関係各位のご理解とご協力のお陰であり心から感謝申し上げます。

「地方にできることは地方に」といつに進められた三位一体改革は、地方にできないことまで地方に押しつけてきました。それと同時に、各方面で勝ち組と負け組が続出し、さまざまな格差や歪みが顕在化しています。地方分権の理念や掛け声だけが先行した今回の改革は、国が何をするか明らかにならなかっただけでなく、国の関与を残したまま補助負担率を引き下げる手法が乱用され、期待されたものとは程遠いものとなりました。地方の自立を確保する真の分権改革とするため、これまでの反省に立った取り組みが求められています。また昨年は地方自治のあり方が厳しく問われた年でもありました。公共事業をめぐる談合事件や裏金問題などの不祥事が相次いだほか、夕張市では財政が破綻し国の管理のもとで再建が図られています。

一方、景気回復は戦後最長を記録したといわれていますが、地方にはその実感はありません。財政力の弱い自治体では将来の展望を見出せず、生き残りをかけた必死の取り組みが続けられています。四万十市においてもかつて経験したことのない厳しい財政状況におかれています。合併が実現したことでや行財政改革を粘り強く進めてきたことで最悪の事態は回避し、平成19年度予算にもいくつかの新規事業を盛り込むことができました。それでも今後

しばらくは不況や高齢化の進展、団塊世代の大量退職などの要因で、厳しい状況が続くことが予想されるため、これからは『行財政基盤を強固なものとしながら、将来の飛躍に向かってしっかりと種も蒔いていく』ことを基本方針とし、これまで取り組んできた『合併の制度・特典の活用』、『思い切った行財政改革による財政健全化の推進』、『産業の振興』の三つの重点施策をさらに充実させ、新しいまちづくりの推進力にしていくことでこの難局を乗り切りたいと考えています。

まず合併の制度・特典の活用ですが、いよいよ平成19年度から『新しいまちづくり』が本格的にスタートします。合併支援道路に位置付けられた国道441号は(仮称)西土佐道路として国の直轄調査が始まったほか、順調に

けば平成20年代後半には改良が完了する見通しです。国道441号は「酷道」とも揶揄されることもありましたが、市民の一体感の醸成はもとより瀬戸内や中国地方との交流を促進する重要なルートになるので、その整備に全力をあげていきます。次に単独自立では決して実現できなかった事業についても合併の特典を活用して順次着手していきます。まず新庁舎の建設ですが、お陰様で用地購入も順調に進み平成19年度は残った用地の確保とプレハブ別館の取り壊しのほか、実施設計に取り掛

かります。完成は平成21年度末の予定です。西土佐では地元からの要望の強い中央地区ほ場整備に着手します。一方中村では平成20年度の完成を目指して第2給食センターの建設に向けた設計が始まります。完成しますと10年前には考えもつかなかった市内全小学校で



平成21年度全小学校完全給食実施を目指します

完全給食が実現します。またケーブルテレビについては、地上デジタル放送の開始に伴う難視聴地域の解消とブロードバンド環境の整備を目指して事業に着手します。さまざまな分野への応用が可能です。防災や産業振興にも活用できるようにソフトの充実も図っていきます。その他、防災行政無線、木質バイオマス事業、総合文化施設等についても引き続き検討していきます。2点目は行財政改革の推進です。時代の変化とともに市民要望も多様化・高度化する一方、不況や三位一体改革の影響で歳入が大幅に減っているため、従来のやり方では行政サービスを維持発展させることが難しくなっています。

市民ニーズを的確に把握したうえで市民満足度の高いサービスを提供できるよう行政改革大綱に沿って取り組みを進めます。これまでの財政健全化では、

平成17年度約4億5000万円、平成18年度約4億円の実施効果が出ており、平成19年度予算でも約4億円の赤字を解消する予定です。組織や機構の簡素化も行っています。今後もしばらくだけ市民サービスを低下させないよう配慮したうえで、こうした取り組みを加速させるため『施策の重点化と抑制』を徹底していきます。また民間で取り組んだ方が効率的で質の高い公共サービスを提供できることについては積極的に民間に委ねていきます。すでに運動公園やいやしの里などを民間に託してきましたが、今後も保育所や公民館、図書館、市民病院の一部など可能なものから民間移管を図っていきます。

3点目は産業振興です。高速交通網の整備が進み都会との時間距離が大幅に短縮される中、情報インフラが整備され、人・もの・情報の交流が拡大しています。本市は、山・川・海の優れた自然景観に加え、固有の伝統文化が息づく人情味溢れる土地柄です。これまでも観光を産業振興の柱のひとつとし、いやしの里、学遊館、カヌーとキャンプの里などの集客施設の整備をはじめ、各種イベントの開催、修学旅行やスポーツキャンプ等の誘致など、総合的な施策を展開してきました。また郊外に新たに市街地が拡大し、県下でも有数の商業集積も出来上がってきました。今後はこうした特徴や強みを街づくりにかかしながら、特に波及効果が期待できる観光業を牽引役に、入込み客については100万人を目指します。また農林水産業についても基盤整備や担い手づくりに加え、地域ぐるみでの営農活動支援を中山間地域以外にも拡大し、農地等の適切な保全管理に努めます。また農林水産物に新たな付加価値を求めていくため大学との連携を進め、将来に向けて飛躍する一次産業に育て上げたいと考えています。

※予算概要は、3〜5頁に掲載しています。

合的な施策を展開してきました。また郊外に新たに市街地が拡大し、県下でも有数の商業集積も出来上がってきました。今後はこうした特徴や強みを街づくりにかかしながら、特に波及効果が期待できる観光業を牽引役に、入込み客については100万人を目指します。また農林水産業についても基盤整備や担い手づくりに加え、地域ぐるみでの営農活動支援を中山間地域以外にも拡大し、農地等の適切な保全管理に努めます。また農林水産物に新たな付加価値を求めていくため大学との連携を進め、将来に向けて飛躍する一次産業に育て上げたいと考えています。

まず農業ですが、計画的に農業経営の改善に取り組み地域農業の担い手となる認定農業者を育成しその活動を支援していきます。また施設の増設や高度化を支援する園芸用レンタルハウスへの補助を行う一方、四万十農園と西

土佐農業公社においても引き続き新規就農者の育成と確保を図っていきます。また有機栽培や直販所、学校給食等の拡充による地産地消の推進を図るほか、中山間地域では集落営農への取り組みを継続していきます。また、平成19年度は新たに17地区で農地・水環境対策事業をスタートさせます。これは農地や水路、農道等の良好な保全等を図るため、地域ぐるみでの共同活動等に対し交付金を支給するもので、中山間直接支払制度の平場版ともいえるものです。基盤整備では西土佐中央地区ほ場整備が平成19年度から5年間の予定で工事に切り掛かります。用井・橋・津野川・津賀4地区の面積24・5ヘクタールが整備されます。

林業ですが、市の84%を占める山林には約3万4000ヘクタールの杉・檜が地域資源として存在しています。このため今後も国・県の制度事業を活用して除間伐の実施や作業道の整備を進めていきます。市有林については標準伐期に達した森林を今後どのように管理していくのか、地域との合意形成を図りつつ経営管理計画を立てていきます。また黒尊川流域では、森林組合と森林所有者が森林施業を受委託する団地を「森の工場」として認定していきます。平成19年度からこうした団地には国・県の事業を集中的に導入し向こう5力年で210ヘクタールの間伐と

農林業振興への取り組み



農業者体験学習をする修学旅行生

昨年入込客数ほぼ前年並

13キロメートルの作業道整備を行っていきます。

食肉センター 経営健全化に向けて

関連企業の南予ビージョイが進めていた加工場改築と七星食品の枝肉搬送ラインの設置が2月で完了し、さらに関係企業の協力により施工中の舗装工事も3月中旬には完成する見込みです。これらにより、と畜解体頭数の増加(約3500頭)と衛生管理の充実およびセンター内の環境整備が図れ、経営健全化に向けて大きく踏み出すこととなります。

昨年県下では「土佐二十四万石博」に86万人の来場者があり県中央地域が近年にないにぎわいでしたが、全体としては観光客の増大にはつながらず、東部や西部地域では厳しい状況が続いています。その中で本市の観光状況は四万十いやしの里が好調でかわらっこ、四万十川学遊館、四万十いやしの里の合計利用者は12万6000人余りと前年実績を1000人程上回りましたが、山村ヘルスセンター、ホテル星羅四万十が1500人減少したため、市全体としてはほぼ昨年並みの入込み客数で推移したものとされます。今後

まず農業ですが、計画的に農業経営の改善に取り組み地域農業の担い手となる認定農業者を育成しその活動を支援していきます。また施設の増設や高度化を支援する園芸用レンタルハウスへの補助を行う一方、四万十農園と西

昨年県下では「土佐二十四万石博」に86万人の来場者があり県中央地域が近年にないにぎわいでしたが、全体としては観光客の増大にはつながらず、東部や西部地域では厳しい状況が続いています。その中で本市の観光状況は四万十いやしの里が好調でかわらっこ、四万十川学遊館、四万十いやしの里の合計利用者は12万6000人余りと前年実績を1000人程上回りましたが、山村ヘルスセンター、ホテル星羅四万十が1500人減少したため、市全体としてはほぼ昨年並みの入込み客数で推移したものとされます。今後

昨年県下では「土佐二十四万石博」に86万人の来場者があり県中央地域が近年にないにぎわいでしたが、全体としては観光客の増大にはつながらず、東部や西部地域では厳しい状況が続いています。その中で本市の観光状況は四万十いやしの里が好調でかわらっこ、四万十川学遊館、四万十いやしの里の合計利用者は12万6000人余りと前年実績を1000人程上回りましたが、山村ヘルスセンター、ホテル星羅四万十が1500人減少したため、市全体としてはほぼ昨年並みの入込み客数で推移したものとされます。今後

は春の「花まつりキャンペーン」を皮切りに、修学旅行や観光コンベンションの誘致、体験型観光プログラムや広域観光ルートの開発などを強力に推進していきます。

一方、スポーツキャンペーンは社会人野球の強豪松下電器の春季キャンプが3年連続で実施されるなど来客チーム数も順調に増加しており、官民上げての地道な活動が実を結びつつあります。

また3月には製作中のボンネットバスが完成し、ゴールドデンウィークからJR四国のトロッコ列車に接続する「川バス」として中村駅、江川崎駅間で運行されます。JR四国、土佐くろしお鉄道、高知西南交通が協力して事業展開を図るもので、四万十川観光に来る方々には大変喜んでもらえるものと思えます。佐田沈下橋に整備しているトイレと東屋は、3月中旬には完成しますが、観光スポットとしての休憩のほか物産販売にも活用できる施設となっています。

また20年前から旧簡保の宿で使われてきた新安並温泉は、市が行っている温泉デリバリーの泉源として利用されています。ただ近年、井戸の老朽化が激しくこのままではいやしの湯や市内へのデリバリーができなくなる恐れがありますので、将来に備え新たにボーリングを行い、市民の皆様にも利用できる施設として整備します。

道の駅 基本計画・基本設計 間もなく完成

基本計画と基本設計は、間もなく完成する見通しです。この策定に当たっては集落説明会やアンケート調査、生産者グループへの聞き取りなどを行い、各方面から寄せられた意見や提言等を盛り込んだものをさらに官民で構成する検討委員会で協議して検討を重ねてきました。こうした中で道の駅に対する住民や関係団体の期待が大きいことや、農林水産業の振興、観光振興の拠点として北の玄関に位置するところに中核施設が必要なことなどが明らかになりました。また運営組織については道の駅の事業効果を十分に発揮できる体制が必要ですので、地元で取り組むことができる仕組みを関係団体と調整中です。

ただ、先般一部の住民の方々から現在取りまとめている基本計画を再検討してほしいとの要請をいただいています。今後はこの要請にも対応していくため引き続き精力的に協議・調整を行います。地元合意の形成に向け努力していきます。

高齢者等に優しい道完成

一条通

次は中心市街地活性化です。昨年末



歩行空間を確保し和風な通りに整備された一条通

からまちづくり四万十株式会社が実施している「一条通くつろげる道としての再整備」は、電柱をセツトバックし路面や街路灯を和風で落ち着きのあるものに整備することで歩行空間を確保し、高齢者等に対して優しいまちにしていくもので、間もなく完成します。中心市街地活性化基本計画については、中心市街地活性化法の改正に伴い、市町村が作成する基本計画は総理大臣の認定を受けることが必要となったので、現行の基本計画の大幅な見直しと平成19年度末の認定申請に向けて努力しています。また地域の活性化および新しい基本計画の策定を促進するために昨年「実効性確保診断事業」を実施しています。11月に全体ヒアリング、今年1月に個別ヒアリング、1月末から2月にかけて市民・事業者・来街者アンケート調査等を行い、3月中には診断結果が出るようになっていきます。

地域提案型雇用創造促進

初年度目標達成

中村地域雇用促進協議会が昨年7月に国の事業採択を受けて実施している地域提案型雇用創造促進（いわゆるパッケージ事業）は、観光産業の発展による雇用の創出を目指したもので、平成18年度は能力開発事業として中核となる人材の育成やレベルアップのための講習会等を実施しています。参加企業は目標の16社に対しそれを大幅に上回る約60社の応募があり、人数も最終的には300人を超える見通しです。

また事業利用求職者数も平成18年度目標の59名に達する見通しで、現在までに事業を利用している企業の雇用人数が8名、求職者の就職人数が6名、起業者数が1名となっており、すでにそれぞれ目標を上回っています。平成19年度は、能力開発事業によるレベルアップ講習会、情報発信事業によるホームページやパンフレットの広報活動に加え、雇用創出支援事業による新規事業を予定する事業者や求職者を対象にIT養成講座などを実施します。

中国・四国地方での移住先

「四万十川・四万十市」が一位

700万人と推計される団塊の世代の大量退職が今年から始まります。定

年後は地方でのんびり暮らしたいと計画している方が多いと推測され、本格的なUJ Iターンが全国で展開され、中国・四国地方での移住先としては「四万十川・四万十市」がトップとなり、全国的にも本市は注目を浴びている状況です。また民間で移住促進に取り組んでいる「四万十市への在住を支援する協議会」では、これまで21世帯43人の移住を実現させましたが、紹介できる空き家が圧倒的に不足していることが大きな課題となっています。平成19年度はこの状況を改善するため空き家の実態調査を行い供給体制の確立に向けて取り組みます。また移住の受け入れには地域の理解や協力が何よりも大切です。このため1月下旬に竹屋敷と片魚の2地区で市主催の移住促進を目的とした「過疎と高齢化を考える」講演会を開催しました。講師は県内外で講演活動を行っている間六口氏はさまむちにお願

社会福祉

次は社会福祉です。昨年施行された障害者自立支援法により①身体・知的・精神の3障害が一元化され障害の格差が解消したこと、②介護保険制度と同様に一次調査の実施と審査会が設置され支給決定の透明化が図られたこと、③就労支援の強化に向けて新たな事業が創設されたことなど、福祉サービスはこれまでより改善された部分があります。しかし一方で生活保護世帯を除き原則1割の自己負担が生じ、収入の少ない障害者にとって大きな負担増となることから国は平成19年度から2年間、通所施設や一部を除く在宅サービスについて、20歳未満の施設入所者を対象に収入に応じ自己負担上限額を原則4分の1に軽減する対策を講じることをしています。

本市では、これまで身体障害者への支援窓口として多目的デイケアセンター「一条の里」の中に「障害者支援センター」を設置して対応していますが、さらに昨年10月からは精神障害者に対し地域の実情に応じた支援を行っています。具体的には、創作的活動や生産活動などの機会の提供をはじめ地域社会との交流機会の提供や悩みごとの相談窓口などの業務を宿毛市、三原村と共同で「精神障害者支援センターかけはし」に委託し、内容を充実して支援に取り組んでいます。

古津賀・古津賀東保育所統合

平成20年度開園の計画

古津賀保育所は築34年を経過し、当市で最も老朽化した保育所となっていることや同一地区内にある古津賀東保育所も児童数が減少していることから規模適正化計画で両保育所は統合することになっています。昨年9月から関係地域の区長さんや古津賀と古津賀東保育所の保護者と、二つの保育所を統合し区画整理地内に移転・改築する方向で協議を重ねてきました。その結果、地域住民や保護者の皆様からご理解をいただきましたので、平成19年度中に移転・改築し平成20年度から新保育所に通所していただけるように計画しています。

平成16年度からもみじ保育所内で実施している「地域子育て支援センター」は多くの方々から好評をいただいています。が、狭隘きょうがいなため希望に沿った利用が難しい状態にありました。そのため3月に廃止する元町保育所の施設を改修し、6月から支援センターとして活用することとしています。支援センターではより充実した事業が行えるようになるほか、子育て支援ボランティア団体の活動拠点としても利用してもらえようになります。

介護保険

高齢期を可能な限り健康で生き生きと過ごすことができるよう、平成18年度から予防重視型システムが導入されました。平成19年度も地域包括支援センターを中心に、運動機能の向上や脳リハビリなどの事業に取り組むとともに地域介護予防活動団体への支援も実施し、要介護状態の予防と軽減、悪化の防止等に努めます。

後期高齢者医療広域連合発足

一連の医療制度改革による後期高齢者医療制度が平成20年度から始まるのに伴い、県下の全市町村が参加する広域連合の設立の準備をしてきましたが、2月1日正式に高知県後期高齢者医療広域連合として発足することができました。今後も対象となる75歳以上の方々が安心して本制度を利用できるように円滑な運営体制の整備に努めていきます。

「医師不足深刻 4月から7名体制」以降は広報四万十五月号に掲載します。

移住促進で地域活性化を

最近、全国では退職後に移住を計画している団塊の世代をターゲットに移住者支援の取り組みが盛んになってきています。この特集では市の移住支援に対する方針や取り組みなどについてご紹介します。

Q どんな人が移住してくるか不安ですが…。

A 民間の協議会が面談を行っています。

全国の市町村では退職した団塊世代に移住してもらおうという動きが活発です。なぜなら団塊世代は長年職場で培った豊富な技術や経験を持っており、地域でのボランティア活動などでその力を発揮してもらうことが期待できるからです。また市には団塊世代だけでなく20歳台や30歳台の若い人からも移住の相談があります。こうした人たちが地域の担い手になってくれるような人かどうかを民間団体「四万十市への在住を支援する協議会」では面談を何度も行い、「この人なら大丈夫」と判断した人に対して受け入れてくれる地域を紹介しています。

Q 「四万十市への在住を支援する協議会」とはどんな団体ですか？

A ボランティアで空き家紹介など、移住者の支援を行っています。

四万十市に移住者を100人呼び込むことを目標に活動している民間団体です(表②)。平成17年9月から空き家紹介などを行い、これまで23世帯50人の移住が実現しています(3月26日現在)。市は県やハローワークとともにこの団体を後援しています。

Q なぜ移住対策が必要なのでしょう？

A 地域の振興を図るためです。

四万十市では40年前と比べると人口が約11%減っています(表①)。住む人がだんだん減ってくると、市全体の経済が落ち込んだり活気が無くなります。地域でも行事や出役などに負担がかかったり、伝統文化を引き継ぐことが難しくなったりしてきます。もしかすると集落そのものが無くなってしまいかもかもしれません。人口を維持するためには子どもを産んだり、市外で暮らす子どもに帰ってきてもらうことなどが考えられますが難しい問題です。そこで市外から移住希望者を積極的に受け入れて地域の担い手になってもらうことが有効な方法の一つではないでしょうか。

表① 四万十市の人口推移(国勢調査)

	昭和40年	昭和50年	昭和60年	平成7年	平成17年	平成17年と昭和40年の増減比
旧中村市	35,717人	34,437人	36,086人	35,559人	34,346人	-1,371人(-3.8%)
旧西土佐村	6,950人	5,177人	4,523人	4,061人	3,571人	-3,379人(-48.6%)
計	42,667人	39,614人	40,609人	39,620人	37,917人	-4,750人(-11.1%)

表② 四万十市への在住を支援する協議会のメンバー(敬称略)

役員・委員	氏名	所属
顧問	竹田 均	元四万十市中村地域区長会長
会長	柿谷 友造	元中村市商店街振興組合連合会代表理事
副会長	坂本 純一(間六口)	元ハローワーク所長
総務局長	西原 功	元ライオンズクラブ会長
会計	佐田 末喜	中村商工会議所会頭
委員	宮川 昌弘	高知はた農業協同組合長
委員	藤近 馨	(社)四万十市観光協会会長
委員	濱田 敦夫	西土佐商工会会長
委員	尾崎 健富	西土佐観光協会会長
委員	原田 勝美	(財)四万十市体育協会会長
委員	吉岡 仁志	四万十移住者の会「四万人」会長

(平成19年3月31日現在)

四万十市への在住を支援する協議会 会長 柿谷友造さん

協議会にはこれまで120組の応募をいただき、住民の皆様のご協力のもと23組50人の移住が実現しました。四万十市への移住を希望している方はまだまだたくさんおられ、空き家があれば来市したいという連絡もありますが、いかにせん空き家が無く希望を叶えることができません。空き家・売家(畑付)がありましたら、お知らせ等ご協力お願いいたします。



将来の移住先は 「四万十川・四万十市」

日本経済新聞の調査によると、中国・四国で具体的に移住するならどこを希望するかという問いに、「四万十川、四万十市」と回答した人は30人で、松山市の26人、高松市の18人を上回り1位でした。四万十川という豊かな自然環境に憧れて移住をしたいと考えている人が多いことが分かります。

中国・四国地方で
具体的な移住希望先は

四万十川・四万十市	30人
松山市	26人
高松市	18人
広島市	15人
倉敷市	15人
岡山市	9人
高知市	9人
尾道市	8人
宇和島市	8人

(平成19年1月5日付け日本経済新聞記事より)

移住講演会のお知らせ

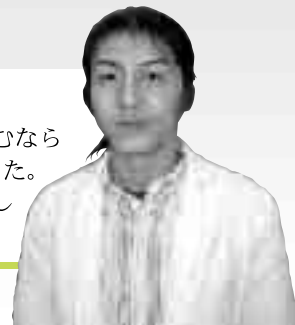
「土佐のおひねり一座」座長の間六口さんにご協力をいただき、移住講演会を各地区の集会所などで随時開催します。希望する地区は本庁企画広報課までご連絡ください。

問い合わせ・連絡先

四万十市への在住を支援する協議会(総務局長 さいばら 西原)
☎(35)5188
(本庁) 企画広報課 ☎(34)1129

四万十移住者の会「四万人」会長 吉岡 仁志さん

協議会のご支援により1年ほど前に大阪から山路へ移住してきました。移住者の会は、どうせ住むならみんなで力を合わせて地域を盛り上げ、仕事も作り出していけたらという思いのもと立ち上げました。今後はさまざまな催し物などを計画しており、少しでも地域活性化に貢献できればと日々活動していきますので、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



川登区長 森吉 健さん

当地区に移住して来られた方の中には民生委員や老人クラブの会長を務めていただいている方もおり、地域の大きな支えになっていただいています。また最近長野県より移住した若いご家族も地区の祭りや総会などに積極的に参加してもらっているのでありがたい限りです。今後もいろいろなご協力をいただきながら共に地域づくりを進めていけたらと思います。

Q 市民としてこうした取り組みに どのように関わればいいですか？

A 空き家情報の提供と、地域をあげての積極的な移住者の受け入れをお願いします。

協議会では現在、紹介できる空き家が不足しています。移住希望者に貸してもいいという空き家物件などがありましたら、協議会もしくは市までご連絡をお願いします。

また地域全体で温かく移住者を受け入れることが何よりも大事です。地区の会合等で移住支援についてぜひ一度話し合ってみてください。

Q 市は具体的に何をしていますか？

A 移住促進に関する全般的な調整を行っています。

市は移住希望者と協議会との連絡や市民の皆さんへの意識啓発、問い合わせ窓口を企画広報課に置くなど移住促進に関する全般的な調整を行っています。

今年度は空き家不足に具体的に対応するため地区長さんのご協力を得て空き家調査を行います。また、市民の皆さんに移住に対するご理解とご支援をいただくため、移住講演会「過疎と高齢化を考える」を各地区で随時開催していきます。

だんかい

「団塊の世代」とは？

作家の堺屋太一氏が命名。戦後間もない昭和22年から昭和24年にかけて産まれた世代を指します。全国に約700万人いると予測され、今年3月からこの世代の大量退職が始まっています。

団塊の世代の移住者を受け入れるとそれに伴い経済波及効果が期待できると試算されています。

青森県の試算によると、青森県内に8000人が60歳の定年退職後から85歳まで26年間定住するとして、県や市町村が負担する医療費や介護保険給付の公的負担は313億円必要ですが、生活するだけで2668億円の経済波及効果があると試算しています。岩手県でも公的負担経費より経済波及効果の方が大いに期待できるという試算が行われています。

中村地区防災連絡協議会設立

まちの話題

四万十市には、各地域に69の自主組織の防災会があります。その中の中村地区21の防災会が、「自らの地域は自らで守るため、地震その他の災害に備えて、自主防災組織相互ならびに関係機関との連絡を密にすることにより、災害時における防災会の災害対応能力の向上を図ること」を目的として2月19日(月)、中村地区防災連絡協議会を設立しました。

今後は、目的達成のために防災学習や訓練を行うということです。



ようこそ先輩！！



3月3日(土)市立文化センターで、中村中学校の卒業生であるプロサクソ奏者の本田雅人さんを迎えて中村中学校改築落成記念イベントが行われました。

最後の清流をモチーフにしたオリジナル曲や、校歌等をジャズ風にアレンジしたりして、音楽の楽しさを教えてくれました。

また、「自分は幼い頃から遊びの中でサクソを吹いていました。何事も楽しみながら続けることが大事だと思います」と後輩たちに伝えていました。

すばらしい先輩とのひと時から、言葉で表せない感動をもらったようです。

これからも地域のために 地域花づくり奨励賞表彰

3月14日(水)古津賀駅花壇前で古津賀を良くする会(会長安光一夫さん)が地域花づくり奨励賞の表彰を受けました。これは、高知県が平成20年度に開催する「花・人・土佐であい博」の気運を地域から盛り上げていくことを目的に、美しいまちづくりやうまいおいのある地域づくりに貢献している個人・団体を表彰するもので、県内では18番目、幡多地域では初めての受賞です。

安光会長は、「自分たちのまちは自分たちできれいにしようと美化活動を行ってきた。高知方面から来ると古津賀は市の玄関口。この玄関口を自分たちの手で守っていきたい。今後も一致団結して活動を続けていく」と話していました。



四万十の風に吹かれて ボンネットバス「あかめ号」出発



四万十川を象徴する色であり、市章の色である青を基調とした車体には、あかめが描かれ、車両ナンバーは四万十市発足の日4月10日にちなんで「高知230あ410」

観光用に導入したボンネットバスの完成を記念したセレモニーが3月17日(土)中村駅構内で行われました。このボンネットバスは財団法人日本宝くじ協会の平成18年度各種施設助成事業を利用して導入したものです。

記念セレモニーの後、もち投げや無料周遊バスの運行もあり、たくさんの市民でにぎわいました。体験乗車をした園児は「おもしろかった。窓からは自分のお家もみえたよ。また乗ってみたいな」とにっこりほほえんでいました。

ボンネットバス「あかめ号」は、四万十周遊川バスなど観光振興に活用していきます。応援よろしく願います。

“まちの話題”では四万十市でのイベントやボランティア活動、また伝統行事やいろいろな名人・がんばっている人などとおきの話題を紹介し、このコーナーにふさわしい情報をご提供ください。

(本庁) 企画広報課 TEL(34)6128 FAX(35)0007 (総合支所) 総務課 TEL(52)1111 FAX(52)2124



地域子育て支援センター“ぽっぽ”です!

子育ては、なにかとストレスがたまりがちなものです。家に閉じこもりがちになったり、育児に自信がもてなくなったりしていませんか。四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”は、子育て真っ最中のお母さんやお父さん、ご家族の子育てを支援するための施設です。親同士、子ども同士が親しみ、触れ合う小さな出会いの場としてご利用ください。

子育て支援センターはこんな活動を行っています



＊親子ふれあい活動＊

◇1・2・3歳児対象
簡単なおもちゃを作ったり、リズム遊びや園庭遊びなど体を動かしたり親子で楽しめます。
■毎週1回程度 ■9:30～11:30

◇ぴよちゃんクラブ
〔妊婦さんと0歳児（平成18年4月以降に生まれたお子さん）対象〕
絵本を読んだり、親子のふれあい遊びを楽しみます。
■月1回 ■9:30～11:30

＊おしゃべりひろば＊

お母さんたちのリフレッシュタイムです。おしゃべりを楽しみませんか。
■毎月1回程度 ■10:00～11:30

＊子育て相談＊

◇電話相談・来所相談
子育てについて日頃思っていること、悩んでいることなど気軽に相談ください。
■毎週月曜日～金曜日（活動時間を除く）
■9:00～17:00
☆家庭児童相談員による育児相談（毎月第3火曜日）

利用できる人

子育て支援センターの活動・利用は、市内在住で保育所や幼稚園に通っていない就学前の乳幼児とその保護者、家族を対象としています。

親子ふれあい活動 1・2・3歳児対象

はじめましてよろしくね!

1年間仲良く過ごす友だち同士自己紹介。歌や手遊びも楽しもうね♪

時 4月27日(金) 9:30～11:30

場 子育て支援センター

ぽっぽであそぼう①②③ ※各日程ごとにグループに分かれます。

“ぽっぽ”のおもちゃや広い園庭で遊ぼうね。手作りのかわいい名札も作るよ。

時 ①5月8日(火)、②10日(木)、③11日(金) 9:30～11:30

場 子育て支援センター

その他の活動

ぴよちゃんクラブ（はじめましてよろしくね!）

1年間仲良く過ごす友だち同士自己紹介。歌や手遊びも楽しもうね♪

時 5月9日(水) 9:30～11:30

場 子育て支援センター

※参加を希望する人は、**4月20日(金)**までに子育て支援センターまでご連絡ください。なお、それぞれの活動については、受け入れ施設の関係から1グループ20組程度に分かれての活動となりますのでご了承ください。



問い合わせ先

四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”

中村四万十町2248-1(もみじ保育所内) ☎(35)3748



江ノ村・森沢線(市バス)時刻表

◎4月3日(火)から次のように運行します。 ← 運行日：毎週火・金(祝日は運休) →

中村駅(発)→森沢→間→西の谷→江ノ村(着)

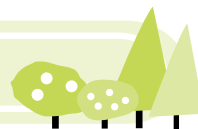
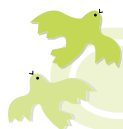
中村駅	12:00	16:20
一条通	12:04	16:24
大橋通2丁目	12:11	16:31
森沢分岐	12:16	16:36
森沢	12:20	16:40
間	12:24	16:44
荒川	12:30	16:50
西の谷	12:34	16:54
江ノ村	12:37	16:57

江ノ村(発)→間→森沢→中村駅(着)

西の谷	8:14	..
江ノ村	8:17	12:37
荒川	8:22	12:42
間	8:28	12:48
森沢	8:32	12:52
森沢分岐	8:36	12:56
大橋通2丁目	8:41	13:01
一条通	8:48	13:08
中村駅	8:52	13:12

※予定時刻につき多少の遅速があります。

＊問い合わせ先＊ (本庁)企画広報課企画調整係 ☎(34)1129



小砂丘賞受賞

作文教育に尽力した県内の指導者や団体に贈られる第54回小砂丘賞と優れた作文を書いた小中学生が表彰される第52回こども小砂丘賞の表彰式が、1月27日(土)に高知市の高知会館で行われました。

市内では、小砂丘賞団体賞に川崎小学校が、こども小砂丘賞の最優秀賞には、具同小1年(受賞当時)の増本啓人君、川崎小2年(受賞当時)の森彩夏さんが選出されました。

受賞した川崎小学校岡田校長は、「西土佐地域では長年、素直な心を育てるため、教育活動の中で感動する場面を設定するように努め、これを日記に書くことを指導し、作文教育を充実させています。こういった子どもの生活ぶりを学級通信に載せて、保護者へ情報発信をしてきました。全学年が作文や詩を書くことに取り組み、さまざまな応募に出品するなどの積み重ねが小砂丘賞の団体賞につながったと思われます。」と話していました。



学校自慢エコ大賞受賞



3月3日(土)東京都のサンケイプラザで、第3回学校自慢エコ大賞の表彰式が行われ、口屋内小学校6年生(受賞当時)の渡邊美奈さんが提案・提言部門で大賞を受賞しました。

学校自慢エコ大賞は、全国の小・中学校が実践している環境活動と小・中学生の環境をテーマにした提案・提言を顕彰するもので、環境学習の支援を通して子どもたちに環境の大切さを知ってもらうことを目的に創設されたものです。

渡邊美奈さんは、昨年10月に地域へ呼びかけ、地域の人たちと四万十川のゴミ拾いをしたことを『四万十川・クリーン大作戦』というテーマで作文を書き、大賞に輝きました。

いじめをなくす四万十市宣言 —いじめをなくす学校と地域の集い—

2月17日(土)市教育委員会では、いじめ問題の解決は全市的な取り組みが必要という認識のもとに「いじめをなくす学校と地域の集い」を市立中央公民館で開催しました。

いじめを出さない・許さない学校環境を築くため、市内の全小・中学校を対象に児童生徒・教職員・保護者・地域の皆さんおよび関係組織が一堂に集まり、それぞれの立場で熱心な意見交換を行いました。

集いの最後には、いじめのない明るく元気な学校づくりに向け、「いじめをなくす四万十市宣言」が採択されました。



いじめをなくす四万十市宣言

いじめは、人を傷つけ人を苦しめる悲しい行為です。人を育み豊かな心を育てる学校の中でこのようなことが起こることは、あってはならないことです。

人の命も心もとても大切なものです。私たちは信頼と思いやりの心を皆が持って助け合い、互いに磨きあい、力を合わせいじめの起きない学校環境を作らなければなりません。

私たちはここに、いじめをなくす四万十市宣言を行い、いじめのない明るく元気な学校づくりに向け学校と地域が力をあわせて取り組んでいくことを誓います。

記

- 1 私たちはいじめを許しません
- 1 私たちはいじめで苦しんでいる人を思いやり助けます
- 1 私たちはいじめのない明るい学校づくりに力をあわせて取り組みます

平成19年2月17日

「いじめをなくす学校と地域の集い」参加者一同

平成18年度を振り返って

教育長 宮地昭一郎



山積している教育問題、その山を何とか動かそうとして「土佐の教育改革」は平成9年度にスタートいたしました。平成18年度はちょうどその10年目の年にあたり、取り組みを検証する年となりました。

市教育委員会としては、諸課題の解決に向け、教育現場、PTA、地域住民の皆さまと提携を図りながら、全力で取り組んできた年でありました。

おかげさまで、市内32校の小中学校において、各教科における基礎基本の学習の徹底に努めた結果、目指す学力向上に結びつけることができ得た1年になったと思います。

社会問題ともなりました子どものいじめ問題であります、「いじめ」をなくすための取り組みは、教育関係者はもちろんのことですが、市民全体の課題として積極的な対応が見られるようになりつつあります。去る2月17日に開催した「いじめをなくす学校と地域の集い」は成功裏に終わり、今後の取り組みにぜひつなげて欲しいという要望も数多く寄せられています。平成19年度には、その市民の声に応え、いじめのない教育環境作りに、より一層努めて参ります。

一年を省みて、これからの教育現場に問われることは、「確かな学力」の育成と合わせた「豊かな心」の育成にあると思われま。

これらの課題に向け、学校、PTA、地域、行政が一体となり、「子どもが主人公」といわれる教育行政に挑戦する所存でございます。

皆さまのご理解、ご支援を心からお願い申し上げます。

ご質問・ご意見をお寄せください

(市)教育委員会 学校教育課
西土佐事務所
四万十市公式ホームページ

TEL (34) 5445 FAX (34) 4271
E-mail : school@city.shimanto.lg.jp
TEL (52) 1110 FAX (52) 1446
E-mail : n-school@city.shimanto.lg.jp
URL : http://www.city.shimanto.lg.jp/

図書館だより

4

月の新着図書

児童書/えほん

一般書

悪夢のサイクル	内橋 克人
ウィキペディア完全活用ガイド	吉沢 英明
園芸福祉 実践の現場から	日本園芸福祉普及協会
ガイアの復讐	ジェームズ・ラブロック
ザ・龍之介 大活字版	芥川 龍之介
たちの悪い話	バリー・ユアグロー
泣き虫弱虫諸葛孔明 第2部	酒見 賢一
ぼくの手はきみのために	市川 拓司
ママがちょっと自慢のフルーツカッティング	澤野 賢治
マンガと英語でみるみるわかる!	
儲かる世界経済	扶桑社
もっと知りたいクリムト	千足 伸行
ももこの21世紀日記 N'06	さくら ももこ
やさしく読む国学	中沢 伸弘
楽老抄 第2巻	田辺 聖子
ロング・グッドバイ	レイモンド・チャンドラー

けもの道	宮崎 学
声に出して読んで 聞かせる 古典落語	オークラ出版
ゴオオオール!	コリン・マクノートン
かわいい動物	ロアルド・ダール
サナとそらとぶおばけ	なりた まさこ
世界あやとり紀行	INAX
だるまちゃんんとてんじんちゃん	加古 里子
ぬすまれた月	和田 誠
ハローキティのマナーのきほん	ブルー・オレンジ・スタジアム
ブンダバーとモモ	くぼしま りお
魔法の声	コルネーリア・ファンケ
マンガ書道にかかわる仕事	ほるぷ出版
まんげつのはなし	田島 征彦
みいつけた	島中 恵
名探偵コナン推理ファイル 環境の謎	青山 剛昌
ラブちゃんとポタンタン	角野 栄子

国保からのお知らせ

入院時の医療費の窓口負担額が

軽減されます

70歳未満の
国民健康保険加入者

現在70歳未満の四万十市国民健康保険加入者は、医療機関で支払った医療費の月額が自己負担限度額を超えた場合、申請をすることで超えた分が高額療養費として払い戻されています。4月1日からは、「限度額適用認定証」の交付を受け、医療機関に提示することで、入院時の窓口負担が自己負担限度額までの支払いで済むことになり、一時的な費用負担が軽くなります。

◆申請に必要なもの

保険証・認印・国民健康保険標準負担減額認定証（認定者のみ）
※「限度額適用認定証」とは、各世帯の所得に応じた負担限度額区分が記載された認定証のことです。

なお、特別の事情がないのに保険税に未納がある世帯には交付ができない場合があります。

国民健康保険出産育児一時金受取代理について

一時金受取代理について

出産育児一時金の受取りについては、これまで、出産にかかると費用を一旦医療機関等へ支払った後で支給する、償還払いを行っていましたが、必要な手続きを行うことにより保険者（市）から医療機関等へ直接支払うことができようになりました。この受取代理制度を利用することにより多額な出産費用を準備する必要がなくなり経済的な負担が軽減されます。

◆制度利用開始時期

4月1日から

◆利用できる人

出産育児一時金の支給を受ける見込みがあり、かつ、出産予定日まで1カ月以内である被保険者が属する世帯の世帯主（ただし、国民健康保険税を滞納していない世帯）

◆支給上限額 35万円

○出産費用が35万円以内の場合
○出産費用を保険者から医療機関等に支払い、35万円との差額を世帯主に支給

○出産費用が35万円超えの場合
35万円を保険者から医療機関等に支払い、35万円を超える部分を被保険者が医療機関等に支払い

◆申請に必用なもの

保険証・母子健康手帳・認印
口座番号の分かる物

◆申請・問い合わせ先

（本庁）市民課国保年金係
☎（34）11114
（総合支所）住民課住民国保係
☎（52）11111



病気になった場合の事前指定書

幡多医師会、幡多福祉保健所、関係市町村の委員で組織する「地域医療を考える会」で、幡多地域の医療に関するいくつかの問題のうち、『終末期医療に対する認識の確立』について、協議を重ねてきました。この中で、住民や患者の皆さんが終末期医療の事前指定を行う「病気になった場合の事前指定書」の取り扱いを幡多医師会の「かかりつけ医」が行っていくこととなりました。詳しい内容や記載などのご相談は次の医療機関でお受けします。

1 事前指定書の内容

- 病気あるいは外傷により意思の疎通ができなくなった時に、治療をどうして欲しいのかを指定書に記載し、治療方法・心肺蘇生・栄養管理等の指定をします。
- 自分で自分のことを決めることができる間は、この指定書は効力を発揮しません。本人の意識がはっきりして自分で判断することが可能な限り、この指定書が本人の判断に取って代わることはありません。

※終末期とは生命維持処置を行わなければ、比較的短期間に死に至るであろう不治で回復不能の状態。

2 相談医療機関

四万十市

竹本病院	右山字大谷1973-2	(35)4151
松本病院	中村山手通45	(35)3054
木俣病院	中村一条通3丁目3-25	(34)1211
佐々木整形外科	中村一条通5丁目79-2	(34)7177
幡多病院	右山天神町10-12	(34)6211
大野内科	渡川1丁目1-3	(37)5281
小原外科	右山元町3丁目3-15	(35)0108
森下病院	中村一条通2丁目44	(34)2030

土佐清水市（市外局番0880）

平野医院	三崎1299-1	(85)0250
渭南病院	越前町6-1	(82)1151
松谷病院	天神町14-18	(82)0001
足摺病院	旭町18-71	(82)1275
松谷内科	栄町2-22	(82)1377
足摺岬診療所	足摺岬672-7	(88)0130
安田医院	下ノ加江220	(84)0037
坂本医院	下ノ加江185	(84)0030

宿毛市（市外局番0880）

筒井病院	平田町戸内1802	(66)0013
大井田病院	中央8丁目3-6	(63)2101
清谷医院	中央3丁目3-18	(63)2302
沢田医院	中央4丁目2-12	(63)2304
大西内科胃腸科	中央1丁目2-13	(63)1267
田村内科クリニック	新田5361-7	(63)1668
奥谷整形外科	駅前町2-703	(63)1202
いなげ胃腸科内科	高砂33-17	(62)1113

黒潮町（市外局番0880）

出口病院	出口字風呂ヶ谷2070	(43)3331
------	-------------	----------

問い合わせ先

幡多医師会

☎（34）3086

前納報奨金を廃止します 固定資産税 市県民税(普通徴収)

昨年(2017年)の広報四万十11月号でもお知らせしましたが、平成19年度から固定資産税・市県民税(普通徴収)の前納報奨金制度を廃止します。

前納報奨金制度の廃止にご理解いただくとともに、今後とも市税の納付にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

なお、前納報奨金は廃止されますが、従来どおり税を一括で納付することはできます。



市税の納付は便利な口座振替をご利用ください

● 口座振替は便利で確実です。

電気料金や電話料金と同じように、市の税金も口座振替することができます。

税金の納付のために、市役所や金融機関等へ出向く手間を省き、うっかり納期限を忘れる心配もなく、大変便利で確実です。

● 口座振替の手続きは簡単です。

市税の口座振替を推進するために、平成19年度納税通知書(軽自動車税・固定資産税・市県民税・国保税)に「市税口座振替依頼書兼自動払込利用申込書」(ハガキ様式)を同封します。

市税の口座振替を希望する人は、記載例を参考に「市税口座振替依頼書兼自動払込利用申込書」を作成のうえ市へ提出してください。切手は不要です。

● 口座振替申込期限と振替日

「市税口座振替依頼書兼自動払込利用申込書」(ハガキ様式)には、それぞれの税目ごとに申込期限と振替日を記載しています。

口座振替申込期限は、振替日の前の月の20日です。

納税通知書に同封されている「市税口座振替依頼書兼自動払込利用申込書」で振替の申し込みをした場合、その納税通知書の第1期分からの口座振替は間に合いませんのでご了承ください。例えば軽自動車税は5月1日に発送予定ですが、軽自動車税全期分の納期限は5月31日です。口座振替申込期限は4月20日ですので、軽自動車税の納税通知書に同封している「市税口座振替依頼書兼自動払込利用申込書」では軽自動車税の全期分の振替はできません。(この「市税口座振替依頼書兼自動払込利用申込書」で軽自動車税の口座振替を希望した場合は、平成20年度以後の分から口座振替となります)

ただし、この「市税口座振替依頼書兼自動払込利用申込書」は、固定資産税、市県民税や国保税の振替も可能ですので、「市税口座振替依頼書兼自動払込利用申込書」を5月20日までに提出されれば市県民税については第1期分から、固定資産税についても6月20日までに提出されれば第2期分から、国保税については7月20日までに提出があれば第1期分から振替ができます。

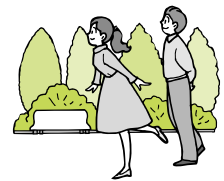
ぜひ「市税口座振替依頼書兼自動払込利用申込書」(ハガキ様式)をご利用ください。

● 領収書(口座振替納付済通知書)

年1回毎年1月にまとめてお送りします。

所得税の確定申告時等には、この「振替済通知書」が利用できますので大変便利です。

軽自動車税の「振替済通知書」は「車検用納税証明書」を兼ねていますので、納期限後にお送りします。



市税の納付は便利な口座振替をご利用ください

口座振替申込期限と振替日

税目	納期	第1期	第2期	第3期	第4期
固定資産税	申込期限	4/20まで	6/20まで	8/20まで	11/20まで
	振替日	5/31	7/31	9/30	12/31
市県民税(普通徴収)	申込期限	5/20まで	7/20まで	9/20まで	11/20まで
	振替日	6/30	8/31	10/31	1/31
軽自動車税	申込期限	4/20			
	振替日	5/31			
国保税	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
	申込期限	7/20まで	9/20まで	11/20まで	1/20まで
固定資産税	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
	申込期限	6/20まで	8/20まで	10/20まで	12/20まで
市県民税	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
	申込期限	7/20まで	9/20まで	11/20まで	1/20まで

※申込期限は、振替日の前月の20日までです。振替日は、振替日の前月の20日です。

※市税の納付は、口座振替によるものとさせていただきます。

※市税の納付は、口座振替によるものとさせていただきます。

☆不明なことにつきましては、お気軽にお問い合わせください。
(本庁) 税務課収納係 ☎(35)5552 (総合支所) 総務課税務係 ☎(52)1111

ごみ減量大作戦！

シリーズ 環境
VOL.19

～家庭ごみ減量に向けての新しい取り組みを紹介します～

募集

四万十市家庭ごみ減量チャレンジ事業

ごみの減量化・資源化を地域の活性化につなげてみませんか!!

ごみの減量化・資源化に積極的に取り組む地区を募集します。

市が収集した「リサイクルするごみ」は、リサイクル業者に売却し再資源化しています。平成19年度から、ごみの減量化・資源化に積極的に取り組む地区を市が認定します。認定された地区は「リサイクルするごみ」を直接、業者に売却し、その収益を環境美化活動や伝統行事など地区の公益事業に活用してもらいます。

受付開始日 4月23日(月)から

申込方法 本庁地球環境課または総合支所住民課に備え付けの申請書で申し込んでください。

応募要件 ①代表者を置き規約等を定めている地区が対象です。

②ごみの分別ルールを守り、一体となってごみの減量化・資源化に継続して取り組むことが見込め、ごみの減量化・資源化の成果が期待できる地区であること。

③ごみの減量化・資源化を指導する人(廃棄物減量等推進員等)がいる地区であること。

④資源ごみの売却益は、地区の伝統行事や環境美化活動など、地区で行う公益事業の財源として活用することが確実に見込まれ、その予算の執行管理が適正に行われる体制があること。

事業開始 事業開始の条件が整い次第、順次行います。

募集

四万十市生ごみ処理機・紙用シュレッダー 購入補助事業

家庭から出るごみの減量化・資源化を促進するため、家庭用電気式生ごみ処理機と紙用シュレッダーの購入に対して補助を行います。

受付開始日 4月23日(月)から

※補助基数に限りがあります。予定基数に到達次第締め切らせていただきます。

申込方法 本庁地球環境課または総合支所住民課に備え付けの申請書で申し込んでください。

補助の条件 <<対象者>>市内に住所を有し、かつ、居住し、ごみの減量化・資源化に積極的に取り組むとともに、市が行うアンケート調査などに協力できる人

<<補助対象機器>>

市内に店舗を有する販売店から購入する、次に該当する機器に限ります。

①家庭用電気式生ごみ処理機 購入金額が3万円以上10万円以下のもの

②紙用シュレッダー 購入金額が1万円以上2万円以下のもの

<<補助金>>

①家庭用電気式生ごみ処理機

・購入金額の2分の1(千円未満の端数は切り捨て)

・補助限度額 3万円

②紙用シュレッダー

・一律 5,000円

<<注意>>

①補助の対象となる台数は1世帯に対し、生ごみ処理機・シュレッダー各1台までです。

②補助の交付決定を受ける前に購入した場合は対象となりません。購入前に必ず申請してください。



四万十市一般廃棄物処理基本計画を策定しました

四万十市一般廃棄物処理基本計画を策定しました。

計画の期間は10年間で、一般廃棄物の発生量・処理量の予測や一般廃棄物の発生抑制・適正処理等を定めており、目標は、市内のごみ排出量を18%以上削減し、リサイクル率を15%以上にすることとしています。

平成19年度はリサイクル率の向上を図るため、リサイクルできるごみを出しやすくしています。また、ごみの減量を図るため新しい事業も行います。

皆さんのご協力をお願いします。

リサイクルできる
ごみの見直し



リサイクルできるごみを追加

これまで有料で収集していたものを無料収集します。(資源化します)
「鉄、アルミ類(指定9品目限定)」
「シュレッダー紙」
「乾燥生ごみ」
を追加収集(無料収集)

出し方の変更

- ・紙類は、分類ごとに紙袋で出してもOK(しぼらなくてもよい)
- ・ダンボールはたたむだけでOK(ホッチキス、テープ等を取らなくてもよい)

※計画の内容は四万十市公式ホームページ「四万十市のお知らせ」コーナーに掲載しています。

※リサイクルできるごみの変更等については、各戸に配布している平成19年度家庭ごみ収集計画表でご確認ください。

3Rでごみ減量!! RRRR

- ① ごみをできるだけ減らす(リデュース)
- ② 物をできるだけ繰り返し使う(リユース)
- ③ ごみを資源として再び利用する(リサイクル)

問い合わせ先

(本庁)地球環境課 (総合支所)住民課
☎(34)6126 ☎(52)1111

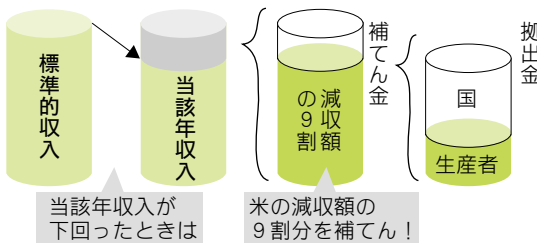
～稲作農家の皆さんへ～

品目横断的経営安定対策(収入減少影響緩和対策)

品目横断的経営安定対策(収入減少影響緩和対策)とは、収入の減少が経営に及ぼす影響が大きい場合に、その影響を緩和する対策で平成19年度から導入されます。対象品目は米で減収額の9割について補てんされます。

対象者は一定の要件を満たす認定農業者または集落営農組織です。

☆品目横断的経営安定対策(収入減少影響緩和対策)の支援内容



拠出金は、
生産者:国=1:3
で負担する
(現在の対策では、
生産者:国=1:2)

☆一定の要件とは

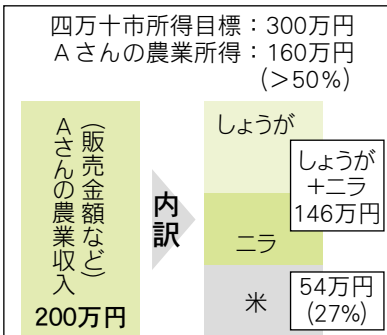
■認定農業者または6月30日までに認定農業者になる人で

認定農業者は 3.2ha(旧中村市) 2.6ha(旧西土佐村)
集落営農組織は 16ha(旧中村市) 10ha(旧西土佐村)の経営面積を有する人

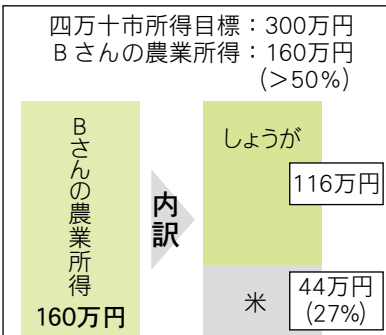
■ただし、面積が小さくても次の場合であれば対象となります。

農業所得が市基本構想の所得目標(おおむね300万円)の半分を超え、さらに米の収入(販売金額など)、所得、経営面積のいずれかが27%以上であること。

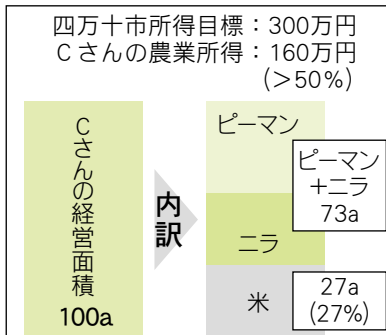
例① 収入



例② 所得



例③ 経営面積



◎加入手続きは、7月2日までに高知農政事務所をお願いします。

■詳しくは、お問い合わせください。 高知農政事務所 ☎(34)5355



1年に1度は検診を
～健康は自分で～

健康カレンダー

4

中村地域 (問) (本庁) 保健介護課 ☎(34)1115

● 健康相談

月日	時間	場所
4月12日(木)	13:30～15:00	健康管理センター

※保健師による健康相談です。血圧測定を行い、生活習慣病のこと、健康に関することなど相談に応じます。

● 乳幼児(赤ちゃん)相談

月日	時間	場所
4月26日(木)	9:30～11:00 13:00～14:30	健康管理センター

● 乳児健診

月日	受付時間	場所
4月11日(水) 18日(水)	12:50～13:30	健康管理センター

※対象者には個人通知します。

● 1歳9カ月児健診

月日	受付時間	場所
4月13日(金)	12:50～13:30	健康管理センター

※対象者…平成17年7月生まれの人(個人通知します)

● ポリオ生ワクチン投与

月日	時間	場所
5月 7日(月) 8日(火) 9日(水) 10日(木) 11日(金)	14:00～14:40	健康管理センター

※対象者

1回目…平成18年8月11日～平成19年2月11日生まれの人
2回目・未済者…平成11年11月13日～平成18年8月10日生まれの人
(個人通知します)



● 3歳児健診

月日	受付時間	場所
4月27日(金)	12:50～13:30	健康管理センター

※対象者…平成15年8月生まれの人(個人通知します)

● ママタッチ教室

月日	時間	場所
4月26日(木)	9:30～11:00	健康管理センター

※保育士と保健師による赤ちゃんのタッチケア教室です。乳幼児(赤ちゃん)相談の場所で行っています。

● 離乳食相談

月日	時間	場所
4月26日(木)	13:00～14:30	健康管理センター

※乳幼児(赤ちゃん)相談と一緒に、栄養士が相談に応じます。直接会場にお越しください。

● 献血

月日	時間	場所
4月11日(水)	13:00～16:30	四国電力(株)中村支店
12日(木)	9:00～12:30 13:30～17:00	フジグラン四万十
13日(金)	9:00～12:30	四万十市役所

※皆さまのご協力をお願いします。
～みんなで助け愛…愛の献血～

● 胸部レントゲン検診 ～年に1度は受けましょう～

月日	場所
4月 9日(月)	下田全地区
18日(水)	八束全地区
25日(水)	東中筋、中筋全地区
5月 1日(火)	具同全地区

※対象者…65歳以上の人 該当者には受診票を郵送します。胸をしめつけない、ボタン・金具等のない服装で受けましょう。退職等で受診票が必要な人は(市)保健介護課保健衛生係まで連絡してください。☎(34)1115

西土佐地域 (問) (総合支所) 保健課 ☎(52)1132

● 健康の集い

月日	時間	場所
4月11日(水)	13:30～	岩間
4月13日(金)	13:30～	中家地
4月18日(水)	13:30～	奥屋内下
4月19日(木)	11:00～	下家地

● 飼えなくなった犬の引き取り日

月日	時間	場所
4月11日(水) 5月 9日(水)	9:50	西土佐保健センター

※中村小動物管理センターへの引き渡しは飼い主が責任を持って行ってください。保健センターでは引き渡し時間までのお預かりはしません。

● 定例健康相談

月日	時間	場所
4月16日(月) 5月 7日(月)	9:00～11:00	総合庁舎農業経営者協議会事務所

● 3歳児・1歳6カ月児・乳児健診

月日	受付時間	場所
4月12日(木)	13:40～	西土佐保健センター

※対象者には個人通知します。

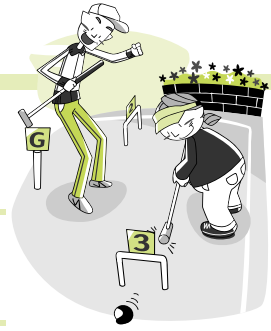
● 第1回保健推進協議会

月日	受付時間	場所
4月20日(金)	9:00～	西土佐保健センター

介護保険だより

65歳以上の皆さん

～いつまでもイキキと健康で暮らすために、
介護予防健診を受けましょう～



平成18年4月から介護保険制度が大きく変わり、65歳以上の皆さんを対象に介護予防健診を実施しています。介護予防健診はこれまでの生活習慣病健診に生活機能チェックが加わり、「基本チェックリスト」という簡単な25項目のアンケートを行い、日々の生活の中で運動機能、栄養状態、口腔の状態、脳の働き、閉じこもり傾向の有無、こころの状態などが元気に保たれているかどうかをチェックします。

健診の結果、生活機能の低下があり「特定高齢者」と決定された場合は、地域包括支援センターでその人にあった介護予防プログラムがつけられ、介護予防に関するさまざまなサービスが提供されます。あわせて、介護が必要な状態にならずに地域で元気に暮らしていけるようにご本人と一緒に介護予防を考えていきます。

「今、自分の元気度はどのくらいか」健診でチェックしてみませんか。

老化のサインを早期に発見し、いつまでもイキキと健康で暮らすために、ぜひ受診してください。



問い合わせ先	健診について	(本庁)保健介護課保健衛生係 ☎(3 4) 1 1 1 5
		四万十市保健センター ☎(5 2) 1 1 3 2
	介護予防について	四万十市健康管理センター ☎(3 4) 2 1 5 6
		四万十市保健センター ☎(5 2) 1 1 3 2

心豊かに食する

— 管理栄養士からのメッセージ —

日本の食事情は世界の中でも大変豊かで、コンビニエンスストアの進出や豊富なお惣菜があることでとても便利になりました。最近、「食育」という言葉をよく耳にしますが、豊富な選択肢から何を選んでどれくらい食べるか、自分に見合う量や種類を判断できるようになることは、その人の健康や将来を大きく左右します。それくらい「食べる」ことは人間が生きていく上でとても大切です。そこで、今月から四万十市の管理栄養士3人が交代で季節の野菜や果物を使った栄養的価値の高い料理やデザートを紹介すると共に健康に関するアドバイスをお届けします。



いちご大福 ●所要時間30分

<材料10個分>

粒あん(こしあん、白あん)・・・200g

いちご(Mサイズ)・・・10粒

白玉粉・・・150g

砂糖・・・30g

水・・・170cc

片栗粉・・・適量

栄養成分 (1個分)
エネルギー：123kcal
たんぱく質：2.3g
脂質：0.3g

いちごはビタミンCが豊富なのでデザートには良いです。いちご香料の入ったお菓子よりもいちごそのものを食べるほうが体にとってはうれしいですね。いちご大福はとても簡単なので小さなお子さんでも作ることができます。

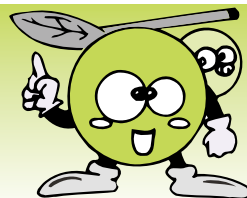
作り方

- いちごのヘタを取り、あんを10等分する。
- いちごをあんで包み込む。
- 耐熱容器に白玉粉、砂糖、水を入れて、ヘラでよく混ぜる。
- 3にラップをして電子レンジに2分かけたら取り出し、ヘラでよく混ぜて再びラップをして電子レンジに1分かけてよく混ぜる。
- 生地を片栗粉の上に取り出し、10等分する。
- 生地が温かいうちに丸く薄く伸ばし、その上に2を置いて包み込む。
(皮の端を合わせて少しずつ閉じていく)



市立市民病院 管理栄養士 池 一美

ねんきんだより



学生には「学生納付特例制度」があります

日本国内に住むすべての人は、20歳になった時から国民年金の被保険者となり保険料の納付が義務付けられています。学生については、一般的に収入が少ないと考えられることから、申請により保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」を設けています。「学生納付特例制度」とは、在学期間中の国民年金保険料を社会人になってから納付することができる制度で、承認を受けた期間は未納の取り扱いとはなりませんので、万が一のときにも安心です。

《対象者》

大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校等※1に在学する20歳以上の学生で、学生本人の前年の所得が118万円以下※2の人(平成18年度の所得基準)

※1…夜間・定時制課程や通信制課程も含まれます。

※2…扶養親族等がいる場合や社会保険料控除等がある場合は、その数や金額に応じた額が加算されます。

《承認期間》4月から翌年3月まで

《承認を受けた期間は…》

障害基礎年金や遺族基礎年金の受給資格期間に算入されます。

老齢基礎年金の受給資格期間(25年以上)にも算入されますが、金額には反映されません。

10年以内であればさかのぼって納付(追納)できますので、将来受け取る年金額を満額に近づけるためにも、卒業したら追納するようにしましょう。

※承認を受けた年度から起算して、3年度目以降に追納する場合には、当時の保険料に加算額がかかります。

《申請手続き》

本庁市民課国保年金係または総合支所住民課住民国保係で早めに申請してください。

申請は毎年度必要です(前年度に承認を受けていた人も、引き続き学生の場合は再度申請が必要です)。申請が遅くなると、万が一の時に障害基礎年金等が受けられなくなる場合がありますのでご注意ください。

○申請に必要なもの…年金手帳、学生証の写しまたは在学証明書、印鑑(本人署名の場合は不要)など

※学生以外には、「若年者納付猶予制度」や「申請免除制度」があります。詳しくは高知社会保険事務局幡多事務所までご相談ください。

便利でお得な「前納制度」をご利用ください

平成19年度の保険料は、4月から1カ月1万4,100円となります。一定期間分の国民年金保険料をまとめて納付する「前納制度」をご利用いただくと、割引があり大変お得です。

4月から1年分もしくは半年分の前納を希望する人は、4月に社会保険庁からお送りする「国民年金保険料納付案内書」に添付された前納用納付書で、5月1日(火)までにお近くの金融機関またはコンビニエンスストア等で納付してください。

《平成19年度保険料額》

	定額保険料	現金前納金額
1年分	16万9,200円 (1万4,100円×12カ月)	16万6,200円 (3,000円お得!)
6カ月分	8万4,600円 (1万4,100円×6カ月)	8万3,910円 (690円お得!)

※希望する月から平成20年3月分までの保険料を前納することもできます。

※月々の納付も口座振替の「早割」なら月額50円お得です。

詳しくは、高知社会保険事務局幡多事務所へお問い合わせください。

休日・時間外の年金相談のお知らせ

○4月9日(月)は、高知社会保険事務局幡多事務所、年金相談の受付時間を19時まで延長します。

○4月14日(土)は、高知社会保険事務局幡多事務所、9時30分から16時まで年金相談を行います。



問い合わせ先

高知社会保険事務局幡多事務所

☎(34) 1616

(本庁)市民課国保年金係

☎(34) 1114

(総合支所)住民課住民国保係

☎(52) 1111



土佐くろしお鉄道NEWS



©やなせたかし
土佐くろしお鉄道(株)

市政

教育

くろしお

情報掲示板

鉄道利用促進イベント

土佐くろしお鉄道中村・宿毛線運営協議会が実施する鉄道利用促進イベントは、平成19年度も盛りだくさんです。かけがえのない「マイレール」を存続させるため、もう一度、原点に戻って『乗って残そう 中・宿線』『乗れば快適 中・宿線』を合言葉に事業推進を図ります。

地域住民の皆さん！一緒に盛り上がって「土佐くろ」を応援してください。

年間予定

- 5月 ①沖の島クルージングツアー(第1弾) ②柏島グラスポートと郷土料理の旅
 - 6月 ③沖の島クルージングツアー(第2弾)
 - 9月 ④中村駅まつり ⑤宿毛駅開業10周年記念イベント
 - 10月 ⑥幡多地域から県東部への日帰りツアー ⑦とさ佐賀もどりガツオ祭りツアー
⑧大月コスモスまつりと風車の旅 ⑨入野駅前砂像制作
 - 11月 ⑩黒尊紅葉狩りと田舎料理の旅(第1弾、第2弾) ⑪一條大祭と屋形船の旅
⑫幡多地域から県東部への日帰りツアー ⑬三原村どぶろくツアー
 - 12月 ⑭足摺岬・大岐の浜の自然満喫ツアー
 - 2月 ⑮竜串・見残しの自然満喫ツアー ⑯幡多地域から県東部への日帰りツアー
 - 3月 ⑰菜の花・温泉・屋形船 春の四万十いやしの旅
- オールシーズン ⑱年間企画列車運行 ⑲街頭・量販店での利用促進のお願い
⑳学校・企業・各種団体などへの定期券やお得キップの紹介、売り込み
㉑土佐くろ市場 ㉒ホームページによるイベント情報発信
㉓協議会市町村間での「広報」による周知の連携

※①②③⑦⑧⑩⑪⑬⑭⑮⑰は高知駅発着のツアーです。高知方面のお知り合いの皆さんに、ぜひ紹介してください。

「土佐くろ応援隊」になってください

土佐くろしお鉄道では“会社を応援してくれる企業や団体”を募っています。応援方法はいろいろありますが、たとえば、次のようなものがあります。

- 出張などはできるだけ鉄道を利用していただく。
※高知・後免方面へはSキップがお得です。
- 慰安旅行や研修旅行などもできるだけ鉄道を利用していただく。
※こんな割引キップもあります。



高松往復切符(4日間有効)

中村～高松間往復特急自由席が1万5,600円から1万3,200円に**2,400円もお得**になる。

岡山往復切符(4日間有効)

中村～岡山間往復特急自由席が1万6,640円から1万3,900円に**2,740円もお得**になる。

- たまには、汽車で「飲みけ」をしていただく。
※貸切イベント列車(お座敷あり・1両定員35人)中村・窪川間5万9,500円、中村・宿毛間3万4,300円
- 駅舎・車両への有料広告を掲示していただく。

なくなったら困る、私たちのマイレール



2月19日(月)土佐くろしお鉄道活性化策を中村駅から宿毛駅までの貸切列車内で発表しました。これは、大方高校夜間部の生徒たちが、総合的な学習の時間を利用して、地域課題の解決法を探る「自律創造型地域課題解決学習」の一環として取り組んだものです。

生徒たちは、昨年10月からくろしお鉄道の現状や課題を学習し、半年ほどかけて、活性化策をまとめました。イベント列車や、高齢者など弱者に配慮したサービスなど若々しい発想が提案されました。生徒たちは、「通学に利用しているこのレール、なくなったら困るので、これからも応援していきたい」と話していました。

問い合わせ先

土佐くろしお鉄道株式会社 中村駅 ☎(35)4961

土佐くろしお鉄道中村・宿毛線運営協議会 事務局 ☎(34)1129

精神科医師による「心の健康相談」

ひとりで悩んでいませんか？人とのつきあいがどうもうまくいかない。いろんなことを考えてしまって、よく眠れない。なにをするのもいやになり、家にとじこもっている日々が続いている。
 …など、心にゆとりが無くなって、悩んだりしていませんか。そんな時、お気軽にご相談ください。

第3火曜日 13時30分～15時 出張相談の場合は 14時～15時30分	申込締切日	第4火曜日 13時30分～15時 出張相談の場合は 14時～15時30分	申込締切日
4月17日	4月12日(木)	4月24日	4月19日(木)
5月15日	5月10日(木)	5月22日	5月17日(木)
6月19日	6月14日(木)	6月26日	6月21日(木)
7月17日	7月12日(木)	7月24日	7月19日(木)
8月21日	8月16日(木)	8月28日	8月23日(木)
9月18日	9月13日(木)	9月25日	9月20日(木)
10月16日	10月11日(木)	10月23日	10月18日(木)
11月20日	11月15日(木)	11月27日	11月22日(水)
12月18日	12月13日(木)	12月25日	12月20日(木)
平成20年1月15日	1月10日(木)	平成20年1月22日	1月17日(木)
2月19日	2月14日(木)	2月26日	2月21日(木)
3月18日	3月13日(木)	3月25日	3月19日(水)

相談医：精神科嘱託医

なお、申し込みが多数の場合は、次回になることもありますのでご了承ください。
 出張相談をお受けできる場合もありますので、お申し込みの時にご相談ください。

☎(本)幡多福祉保健所 障害課
 ☎(34)5124
 ☎(35)5979

*保健師・相談員による相談は、
 随時受け付けています。

平成19年度 行政相談所

国・県および市の仕事に対する苦情や要望をお聞きし、その解決を図るため総務大臣から委嘱を受けた行政相談委員による行政相談を行っています。

相談は原則月1回の定期相談のほか、各委員の自宅等でも行えることとなっています。また、春と秋の年2回(5月・10月)には、人権相談(人権問題に関する事)、ふれあい相談(心配ごと、暮らしに関する事)と一緒に「一日合同相談所」を開設します。相談は無料で、秘密は厳守されますのでお気軽にご相談ください。

中村地域の行政相談・一日合同相談 西土佐地域の行政相談・特設人権相談

開設日
4月20日(金)
5月21日(月)
●春の一日合同相談所開設
6月20日(水)
7月20日(金)
8月20日(月)
9月20日(木)
10月19日(金)
●秋の一日合同相談所開設
11月20日(火)
12月20日(木)
1月21日(月)
2月20日(水)
3月21日(金)

開設日	場所	
	行政相談	特設人権相談
4月10日(火)		大宮生活改善センター
5月10日(木)		須崎集会所
6月1日(金)		西土佐ふれあいホール
7月10日(火)		津野川集会所
8月10日(金)		口屋内集会所
9月11日(火)		奥屋内集会所
10月10日(水)		藤ノ川集会所
11月12日(月)		権谷集会所
12月5日(水)		西土佐ふれあいホール
1月10日(木)		本村集会所
2月12日(火)		西ヶ方集会所
3月10日(月)		下家地集会所

○時間 9時から12時まで

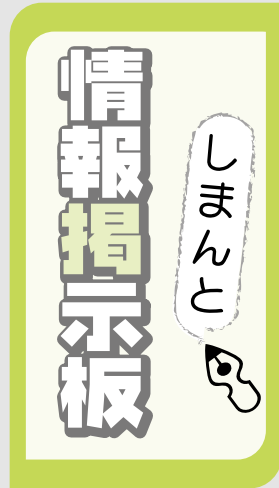
○時間 13時から16時まで
 ○場所 社会福祉センター
 (右山五月町8-3)

☎(本庁)総務課
 ☎(35)2044
 (総合支所)総務課
 ☎(52)1111



相談

相談



4月の防災メモ

安全に 避難するために

大地震が発生し、家屋内にとどまることが危険な状態になった場合は、すばやく避難する必要があります。「まだ大丈夫」と思うのではなく、少しでも危険を察知したら早めに避難するようにしましょう。

安全な避難のポイント

- ①避難する前に、もう一度火元を確かめ、ガスの元栓、電気ブレーカーを切る。
- ②山間部など一部地域を除き、避難は必ず徒歩で。
- ③高齢者や子どもの手をしっかりと握り誘導する。
- ④できるだけ近所の人たちと集団で避難する。
- ⑤避難場所へ移動するときには、狭い道、塀のそば、川べりを避ける。
- ⑥家に避難先や安否情報を書いたメモを残す。



今月は税金の納付は
ありません

交通事故のない 安心安全なまちづくりを

今年春の全国交通安全運動は
5月11日から20日の期間で実施します

春は新入生の皆さんの通学が始まる
とともに、歓送迎やお花見など何かと
飲酒の機会も多くなるシーズンでもあ
ります。
交通安全ルールを守って、交通事故のな
い安心安全なまちづくりを推進してい
くために、市民の皆さん一人ひとりの交
通安全への協力を願います。

- ☎(本庁)市民課市民係
☎(34)1113
- ☎(総合支所)総務課情報防災係
☎(52)1111

お知らせ

刑務所作業製品展示即売会

場所 市立文化センター

日時 4月22日(日)
9時~15時

刑事施設で社会復帰への願いを込め
て、社会生活に必要な勤労精神のかん
養と職業的技術および知識習得のため
作業に励んでいる受刑者が製作した木
工家具製品、革製品、金属製品、珊瑚・
真珠製品および漆器製品等を展示即売
します。

- ☎高知刑務所
☎088(866)5454

お知らせ

特設人権相談所

場所 四万十市社会福祉センター

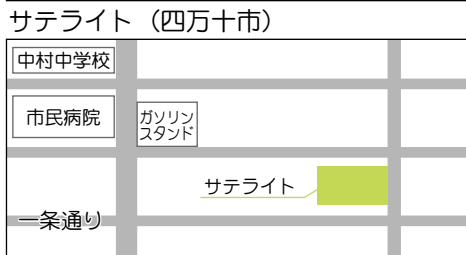
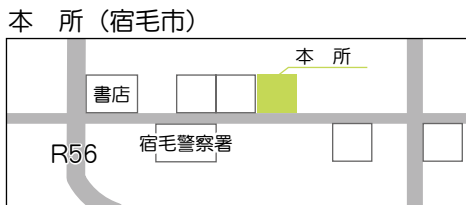
日時 5月10日(木) 9時~12時
5月21日(月) 13時~16時

人権擁護委員が、金銭・相続・借
地借家・結婚・離婚・交通事故・裁
判費用など人権に関する問題を無料・
秘密厳守で相談に応じます。

- ☎高知地方法務局四万十支局
☎(34)1600

相談

「地域活動支援センター・相談支援事業所 かけはし」から



- ☎本所(24時間相談電話)
☎0880(63)3053
- ☎サテライト ☎(35)4853

定休日 毎週水曜日・日曜日
12月30日~1月3日

開所時間 10時~18時30分

場所 一条通4丁目1-6松岡第2ビル1階南

サテライト

場所 宿毛市幸町2-16

本所

場所 宿毛市幸町2-16

4月から地域生活支援センターかけはしが、
四万十市・宿毛市・三原村から委託を受け、「地
域活動支援センター・相談支援事業所 かけは
し」として場所を移転してスタートします。対
象者は、地域で生活している障害(主は精神障
害)のある人とその家族です。地域での生活を
より豊かにするお手伝いをさせていただき、憩
いと相談の場です。また、市のミニメディアや
地域交流活動、訪問相談を実施します。どうぞ
お気軽にお越しください。

お知らせ

平成19年度 浄化槽設置整備事業補助金

四万十市では、生活排水による河川の汚
れを防ぐため、台所や風呂等の生活排水をし尿
と併せて処理する浄化槽を設置しようとする
人に設置工事費の一部を補助します。
対象者 個人住宅の新築や改築に伴う浄化槽の設置
対象区域 公共下水道認可区域および農業集落排水事
業実施区域を除く四万十市全域
補助金額 5~10人槽 30万円
5~10人槽 30万円
※現在、受け付けを行っています。ただし、申込
件数が予算に達した時点で締め切りとなり
ます。補助申請手続きは工事着手前に必要と
なります。詳細はお問い合わせください。

- ☎(本庁)都市整備課下水道室
☎(34)6129
- ☎(総合支所)住民課生活環境係
☎(52)1111

お知らせ

土地価格等縦覧帳簿・家屋価格等縦覧帳簿をご覧いただけます

期間 4月2日(月)から5月31日(木)
8時30分から17時30分(12時~13時、土・日・祝日は除く)
場所 本庁税務課資産税係または総合支所総務課税務係
縦覧できる人 土地・家屋の固定資産納税者、委任状持参者

耐震改修を行った住宅の固定資産税を減額します

昭和57年1月1日以前に存していた住宅について、平成18年1月1日か
ら平成27年12月31日までに建築基準法に基づく耐震基準に適合するための
改修工事をした場合で、工事費用が30万円以上要した場合に、当該住宅の固
定資産税額を2分の1減額します。

- 平成18年1月1日から平成21年12月31日までに改修した場合 3年間
- 平成22年1月1日から平成24年12月31日までに改修した場合 2年間
- 平成25年1月1日から平成27年12月31日までに改修した場合 1年間

※減額対象床面積は1戸当たり120㎡相当分までです。
※現行の耐震基準に適合した工事であることの証明書を添付し、改修後3カ
月以内に本庁税務課または総合支所総務課税務係へ申告してください。

※証明書の発行主体：建築士・指定住
宅性能評価機関・指定確認検査機関

- ☎(本庁)税務課資産税係
☎(35)4428
- ☎(総合支所)総務課税務係
☎(52)1111

お知らせ

四万十市中村地域雇用促進協議会での取り組み

お知らせ



講座風景

当協議会は、厳しい雇用情勢が続いている当市の状況を改善するために、『四万十川の水面に輝く観光のまちづくり』をテーマに、観光客の増加を図ることにより、観光産業の発展と雇用の創出に取り組んでいて、平成18年度の事業では16人の雇用を創出することができました。参加者および関係者の皆さん、ありがとうございました。

平成19年度も、前年よりもレベルアップした内容の講座等を開催しますので、ぜひご参加ください。

平成19年度事業

- ・I-T養成講座
- ・フィールドインストラクターの育成講座
- ・おもてなし(接客等)講座
- ・観光資源の再確認講座
- ・介護ヘルパー3級課程講習
- ・介護ヘルパー2級課程講習
- ・観光ガイド(語り部)育成講座
- ・郷土料理研究家を招いてのレベルアップ実習等を実施。

※詳細については、決まり次第お知らせします。

問 四万十市中村地域雇用促進協議会
ホームページアドレス
http://www.shimanto-koyou.com
TEL/FAX (34)4054
メール info@shimanto-koyou.com

平成19年度四万十川市民一斉清掃

お知らせ

四万十川にはペットボトルや空缶、レジ袋に入ったゴミ等が捨てられています。多くの人が河川清掃に参加することにより、川を大切に思う気持ち広がります。気軽に声をかけあって清掃作業に参加してみませんか。一人でも多くの参加をお待ちしています。

日 時 4月15日(日) 8時~9時30分
(雨天の場合は中止)

集合場所

- 西土佐地域
 - ①西土佐消防分署前駐車場
 - ②岩間沈下橋
 - ③口屋内沈下橋
- 中村地域
 - ④鶴の江沈下橋
 - ⑤高瀬沈下橋
 - ⑥佐田沈下橋
 - ⑦渡川緑地(赤鉄橋真同側)
 - ⑧四万十川お祭り広場(赤鉄橋中村側)
 - ⑨四万十川記念公園(山路「四万十屋」北 国交省用地)
 - ⑩四万十大橋(鍋島ボート競技場跡地)
 - ⑪佐岡橋(後川右岸中村側)

収集物

ビン・カン類、ビニール類、ペットボトル、紙類

その他

軍手、ゴミ袋は各集合場所配布します。

主催

四万十川総合保全機構、四万十市民憲章推進協議会、四万十の日実行委員会、四万十市

共催

国土交通省中村河川国道事務所
高知県幡多土木事務所

問 (本庁)地球環境課四万十川対策室
☎(34)1170
問 (総合支所)住民課
☎(52)1111

じん臓機能障害者 通院費扶助の手続きを

四万十市では、自宅から病院までの距離が片道20キロメートルを超え、定期的通院によって透析療法を受けている人に対して、1カ月4000円を4月と10月に前6カ月分支給しています。該当者は手続きをお願いします。

申請場所

本庁福祉事務所または総合支所福祉事務所分室(保健課内)

持ってくるもの 印鑑、身体障害者手帳

問 (本庁)福祉事務所社会福祉係
☎(34)1120
問 (総合支所)福祉事務所分室(保健課内)
☎(52)1132

お知らせ

旅券(パスポート)窓口の開設時間に変更になります

4月2日から県庁および幡多福祉保健所の旅券窓口の開設時間を延長します。なお、東部(安芸)旅券窓口は、これまでどおりの開設時間です。

		現 行	変更後
県庁	受付	8時45分~16時30分	8時45分~17時
	交付	8時30分~17時	8時30分~17時15分
幡多	受付	月・水・金 9時~11時30分	月・水・金 9時~11時30分
	交付	13時~16時	13時~16時30分
東部	受付	火 10時~11時30分	変更なし
	交付	12時30分~15時	

お知らせ

問 高知県国際交流課パスポート班
☎088(823)9656
問 幡多福祉保健所旅券窓口
☎(35)4054

四万十花まつりキャンペーン 香山寺ふじまつり

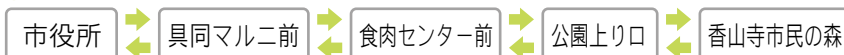
日時 4月21日(土) 10時～15時 (雨天の場合は22日(日)に延期)
 場所 香山寺市民の森
 催し物 晴天時にはきのこちゃん、象さん、うさぎさんの着ぐるみもやっています。

時間	催し物	内容	備考
10:00～15:00	喫茶・販売コーナー 花の販売	やきそば、おでん、ジュース等	生華園
	緑の相談コーナー	花の苗の無料配布 (先着100人予定) ①10:00～50人 ②13:00～50人	
	ミニゲームコーナー	ゴルフパッティング、射的ほか	
	ビンゴゲーム	小学生以下 先着50人 (10:30～13:30 各25人) 景品(お菓子)有り	
10:00～(終了未定)	野点(抹茶と和菓子)	1人100円(先着150人)	裏千家淡交会高知支部 幡多分会
10:00～12:00	琴の演奏		正派雅楽与会

※当日は公園上り口から一般車の通行を禁止しますのでご協力をお願いします。
 無料送迎バス、臨時駐車場をご利用ください。

無料送迎バス

●バス



●ボンネットバスあかめ号(定員18人)が市街地を循環します。

香山寺頂上までは上りませんのでご注意ください。
 上り口からはピストンバスをご利用ください。



臨時駐車場 公園上り口、渡川第2緑地(具同側)、防災ステーション、市役所

香山寺の旧道を登る文化財めぐりミニツアー

①10:30～11:30 ②13:30～14:30

各先着20人 事前申込制
 小学3年生以下は保護者同伴をお願いします。
 山道を登る服装と運動靴でお越しください。
 前日、当日の天候により中止になる場合があります。
 集合場所 香山寺市民の森 上り口駐車場
 申込締切日 4月19日(木)



問(市)香山寺ふじまつり実行委員会事務局
 (本庁) 商工観光課
 ☎(34)1783

平成19年度環境保護実践講座 薬用植物と植生環境の 体験学習講座

薬用植物を実際に観察し、その薬効や成分と合わせて、植物の植生環境について学習し、人と自然の関わり方を考える講座です。

	期日	学習場所、時間 (移動時間含む)
第1回	5月13日(日)	四万十市 高森山 9時～15時 (9時中央公民館集合)
第2回	8月5日(日)	梶原町 大野ヶ原 8時～17時 (8時中央公民館集合)
第3回	10月28日(日)	未定 (9時中央公民館集合)

定員 30人

参加費 無料(弁当、飲み物はご用意ください)

講師 柏岡珠美 薬剤師

申込受付 4月10日(火)から受け付けます。ただし、定員になり次第締め切りとさせていただきます。

申込方法 電話またはファックスでお申し込みください。

その他 5月13日は、軽登山靴あるいは長靴をご用意ください。

問(市)教育委員会生涯学習課
 TEL(34)7311
 FAX(35)4260

講座

催し

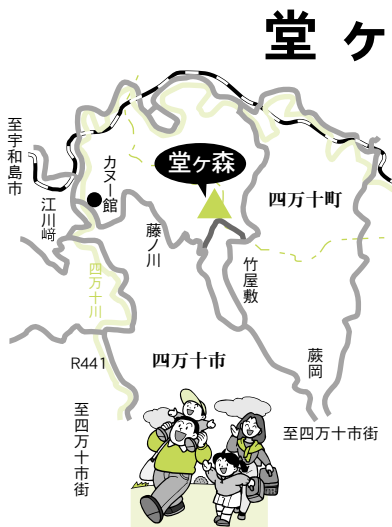
催し

四万十花まつりキャンペーン スタンプラリー

3月24日(土)の桜まつりは、雨天実施の周知が十分ではありませんでしたので、香山寺ふじまつりの会場で「桜まつり」のスタンプを押印します。

香山寺ふじまつりで皆さまのご来場をお待ちしています。

問(本庁) 商工観光課
 ☎(34)1783



堂ヶ森祭り

毎年、5月5日に西土佐藤ノ川と竹屋敷、四万十町大井川の境にそびえる堂ヶ森山頂付近の地蔵堂前に、山麓の住民が集まり堂ヶ森祭りを開催しています。

子ども相撲や女相撲が人気があり、毎年100人以上の参加者があります。しかし、地元の人々も相撲や竹屋敷小学校の休校により、年々、子どもや若い女性の参加が減っています。5月5日にはぜひ、堂ヶ森に足を運び、四万十川の水を育む森と地元の人々との交流をお楽しみください。

場日 5月5日(土) 10時
 所 西土佐藤ノ川 堂ヶ森山頂

問(社)西土佐環境・文化センター
 四万十楽舎
 ☎(54)1230

第9回竹屋敷あめごまつり

日 時 4月22日(日) 8時～
(7時受付開始)
河川増水時は4月29日(日)
場 所 旧竹屋敷小中学校
(駐車スペース有)
参加料 高校生以上 3,000円
中学生以下 1,000円

プログラム

- 釣り開始 8時～
 - 「農夢民バンド」ライブ
11時30分～
 - 「土佐のおひねり」公演
12時30分～
 - あめごつかみ取り大会
(幼児・小学生限定) 14時～
 - 餅投げ 14時30分～
- ※今年は、子ども専用の釣り場を準備しています。
参加料にエサ代1パック分が含まれます。レンタルの釣具もあります。
当日は物産コーナーも併設しています。地元産品をはじめ、あめごの塩焼き、飲み物、弁当なども用意していますのでぜひご利用ください。
※前日の雨天等により開催の有無がわからない場合はご連絡ください。

📍 西富山活性化協議会会長 佐竹直美
☎(32)1852(夜間)
☎090(8697)4299(昼間)

第5回四万十川ラジコン水上機フェスティバル

全国からラジコン飛行機の愛好家が参加する国内最大級の水上飛行機大会です。会場ではヘリコプター遊覧飛行、こども紙飛行機大会など盛りだくさんのイベントがありますので、皆さまお誘い合わせのうえぜひお越しください。

日 時 4月29日(日) 9時～16時
小雨決行
30日(月) 9時～15時
小雨決行
場 所 鍋島(四万十川国体ポート会場跡地)

イベント

- ヘリコプター遊覧飛行(有料)
時間 10時～16時
料金 12歳以上 3,500円
3歳以上12歳未満 2,500円
※3歳未満は無料ですが、保護者の同伴(有料)が必要となります。
※天候不良により中止となる場合があります。
- こども紙飛行機大会
(1日200人 参加費無料)
受付 10時～12時
開始 12時～
会場には無料大駐車場、メーカーブース、売店、トイレがあります。

📍 四万十川ラジコン水上機フェスティバル実行委員会事務局
(社)四万十市観光協会
☎(35)4171

～MY遊バス～ 四万十周遊川バス運行

川バスはボンネットバス「あかめ号」で中村駅～江川崎駅間を往復する周遊バスです。佐田沈下橋やかかわらっこなど観光ポイントにも立ち寄りますので四万十川を満喫できます。

運行期間 4月28日(土)～5月6日(日)
7月21日(土)～8月31日(金)

料 金 1,500円(小学生以下半額)
※乗車日から2日間乗り放題
※5月6日と8月31日に乗車券購入の場合、翌日は路線バスでのみの利用

時刻表

しまんと1号 10:00着	南風3号 13:38着		中村駅発着(特急列車)		南風24号 15:09発	しまんと10号 19:10発
1便目	2便目	行先	停 留 所	行先	1便目	2便目
10:20	14:45	▽	中村駅	▲	14:25	18:15
10:24	14:49	▽	四万十市役所前	▲	14:21	18:11
10:26	14:51	▽	新ロイヤルホテル四万十前	▲	14:19	18:09
10:46	15:11	▽	佐田沈下橋(6分休憩)	▲	14:05	17:55
11:14	15:39	▽	かわらっこ(10分休憩)	▲	13:41	17:31
11:28	15:53	▽	久保川休憩所(6分休憩)	▲	13:23	17:13
11:32	15:57	▽	口屋内	▲	13:13	17:03
11:58	16:23	▽	ふるさと市前	▲	12:47	16:37
12:00	16:25	▽	江川崎駅	▲	12:45	16:35
江川崎発12:34 (窪川行)			JR予土線(トロッコ列車)			江川崎着15:55 (宇和島行)

※ボンネット型でなく通常の車両で運行する場合がありますのでご了承ください。
※満員の場合は乗車できません。

利用特典

- ◎川バス乗車券で中村駅～江川崎駅間(口屋内乗り換え)の定期路線バスにも乗車できます
 - 四万十いやしの里入浴料 大人630円⇒500円
小人(中学生以下) 310円⇒250円
 - 四万十川学遊館入館料 大人840円⇒670円
中高生420円⇒330円
小人(小学生・4歳以上) 310円⇒250円
 - かわらっこカヌーツーリング料 1,500円⇒1,000円
 - カヌー館 ハートフルシール進呈
※各施設受付で乗車券を呈示してください。
※乗車券の有効期間内のみとなります。
- 乗車券販売所 川バス車内、高知西南交通(株)、(社)四万十市観光協会(中村駅構内)、ふるさと案内所(江川崎駅構内)

📍 高知西南交通(株)
☎(34)1266

沈下橋めぐり観光タクシー運行

運行期間 年中運行
料 金 1人2,000円(1時間コース)※ご乗車は2人以上より承ります。
運行コース 中村駅～赤鉄橋～佐田沈下橋～三里沈下橋～安並水車の里～中村駅 ※時季により変更となります。
時刻表 中村駅発(1日5便)
①9:30、②10:30、③12:00、④14:00、⑤15:30

利用特典

- 四万十いやしの里入浴料 大人630円⇒500円
小人(中学生以下) 310円⇒250円
 - 四万十川学遊館入館料 大人840円⇒670円
中高生420円⇒330円
小人(小学生・4歳以上) 310円⇒250円
 - かわらっこカヌーツーリング料 1,500円⇒1,000円
 - カヌー館 ハートフルシール進呈
※各施設受付でタクシー乗車券を呈示してください。乗車日から2日間のみ有効。
- 特典期間 4月28日(土)～5月6日(日)、7月21日(土)～8月31日(金)

📍 (社)四万十市観光協会
☎(35)4171

※天候により運行できない場合があります。ご了承ください。

自衛隊幹部候補生

募集

受付期間 4月1日(日)～5月11日(金)

応募資格 日本国籍を有し、平成20年4月1日現在、20歳以上26歳未満(22歳未満は大卒者(見込み含む))、大学院修士課程修了者(見込み)は、28歳未満

試験日 第1次試験5月19日(土)・20日(日)
(20日は飛行要員ののみ)

試験会場 高知市内

給与等 初任給 21万3000円
(平成18年4月1日現在)

昇給 年1回

賞与 年間4・45カ月分
(6月、12月)

問 787-0033 中村大橋通6-3-7
自衛隊四万十地域事務所
☎(35)3096

第3回しまんと市民祭 なかむら踊り・提灯台パレード参加団体

募集

しまんと市民祭実行委員会では今年のもり・提灯台パレードへの参加団体を募集しています。参加団体には補助制度もあり、すので、事務局までお問い合わせください。皆さまの参加をお待ちしています。

パレード日程(予定)
7月28日(土)



問 しまんと市民祭実行委員会事務局
(本庁) 商工観光課
☎(34)1783

わが家は大丈夫？ 南海地震に備えて

次の南海地震は「今後30年の間に約50%の確立で発生する」と予測されています。市では家屋の耐震性を診断する「木造住宅耐震診断事業」と、その診断結果により改修工事を行った場合、改修費用等の一部を補助する「木造住宅耐震改修補助事業」を行います。

●木造住宅耐震診断事業

対象住宅 昭和56年5月31日以前に着工された2階以下の木造住宅(併用住宅も可)。ただし、枠組壁工法(プレハブ、ツーバイフォー等)または丸太組工法は対象外となります。

診断方法 市の派遣する診断士が訪問し、間取りの確認・床下や天井裏の開口部から筋交いの有無などを直接見るなどして調べます。(壁を壊したり、天井をめくるようなことは行いません)

募集戸数 25戸

費用 診断費用1棟3万3,000円のうち、3,000円ご負担いただきます。(残りは行政が負担)

申込期間 4月23日(月)～5月25日(金) ※土・日・祝日は除きます。

申込方法 上記期間中に電話による仮受付(先着順)を行い、審査のうえ後日申込書を提出いただきます。(電話は8時30分～17時30分をお願いします)

●木造住宅耐震改修補助事業

対象住宅 次のいずれの要件も満たす住宅

①「四万十市木造住宅耐震診断事業」による耐震診断事業を受診し、総合評価が1.0未満と診断された住宅

※これまで評価が0.7未満の家屋が対象でしたが、今年度から1.0未満まで拡大します。

②「高知県木造住宅耐震改修助成事業工務店登録制度」によって登録された登録工務店が耐震改修施工する工事

③耐震改修工事後の総合評点が1.0以上、または高知県が定める基準以上となる住宅

④その他、市が定めた条件

説明会 事業説明会を4月20日(金)14時から市立中央公民館大会議室で行います。

(これまでに四万十市木造住宅耐震診断受診者のうち対象者には案内文書(ハガキ)を郵送します)

募集戸数 5戸

補助金額 ①耐震改修工事に対して1戸あたり上限60万円

②耐震改修工事に必要な設計書や図面作成費用等に対して1戸あたり上限20万円

問 (本庁) 企画広報課企画調整係
☎(34)1129

問 (総合支所) 総務課情報防災係
☎(52)1111

県営住宅入居者

県営住宅中村北団地

所在地

安並2534番地4(222号)

構造 鉄筋コンクリート3階建(平成3年度建設)

募集戸数 1戸

間取り 6畳×3間、ダイニングキッチン、浴室、トイレ、物置

入居資格

住宅に困窮しており、入居者および同居親族の過去1年間の所得額の合計から同居および扶養親族の控除額を差し引き、残った金額を12で除した額(月額)が20万円以下(ただし、障害者のいる世帯および入居者全員が60歳以上または18歳未満である世帯等については、26万8000円以下)であること。単身入居は認められません。

家賃

月額 1万7,600円

～3万8,700円

※入居する世帯の所得額により家賃が異なります。

その他

入居希望者が複数の場合は抽選となります。

募集案内および申込書

本庁財政課管財契約係にあります。

受付期間

4月16日(月)～24日(火)

問 (本庁) 財政課管財契約係
☎(34)6120

あなたのとおきの宝物を 紹介してください

市発行の広報四万十では、あなたのとおきの宝物をエピソードとともに紹介したいと思ひます。

お孫さんやお気に入りの風景・ペット・自慢のガーデニングなど、あなたが宝物だと思ひているものを写真に撮って送ってください。

送付・問い合わせ先
(本庁) 企画広報課広報統計係
☎(34)6128

住所・氏名・電話番号・150字程度のエピソードを添えて送ってね



日直指定水道業者

●水道料金は口座振替で●

4月14(土)	岡崎プロパン(株)	☎(35)3458
15(日)	(有)夕部設備	☎(37)3383
21(土)	西南管工	☎(36)2554
22(日)	(株)奥宮工業	☎(37)5151
28(土)	(有)大同設備	☎(35)4879
29(日)	(有)石井建設	☎(33)0404
30(月)	(有)山下建設	☎(33)0653
5月 3(木)	豚座建設(株)	☎(34)6031
4(金)	(有)平野水道	☎(35)2316
5(土)	(株)四電工中村営業所	☎(34)1331
6(日)	溝渕設備	☎(34)3734

●水道に関する問い合わせは
(本 庁)水道課 ☎(34)1711
(総合支所)住民課 ☎(52)1111

国際交流員 張玲のコーナー 皆さん、再見!

私は、万物が芽吹く春が好きで、いつもは春になるのが待ち遠しいのですが、今年の春は私にとって、いつもの春とは違います。それは、4月の始めに国際交流員としての任期を終え、大好きな四万十市から離れる現実と向き合わなければならぬからです。月日が経つのは本当に早いですね。1年前に四万十市に着いた時、大きい荷物を持ってドキドキしていた気持ちは今でもはつきりと覚えています。「出会いがあれば別れがある」ということは分かっていますが、言葉にならない寂しさを感じています。

人間の人生の中で、たくさんの「一年」があります。でも、四万十市で過ごした一年は私にとって非常に貴重な宝物です。この1年間を振り返ってみると、とても感慨深いです。職場の皆さんのおかげで、日本の生活にすぐにも慣れました。本場に有難うございました。学校訪問では、可愛い笑顔をして子供たちと一緒に学び、遊び、たくさんいい思い出をいただいたことを感謝します。真面目に中国語を勉強し、いつも私を見守ってくれた中国語講座の皆さんに本当に感謝します。この1年、私は皆さんにいろいろな中国のことを紹介し、自身もさまざまな日本の文化を体験できて本当に幸せと思ひます。四万十市の温泉、日本最後の清流四万十川、面白い力ヌーの体験、にぎやかな

中村のお祭り、夏の花火大会などはもう忘れようとしても忘れられないほど心に刻み込まれています。国際交流員として私自身も国際交流活動を通じて心が豊かになり、すこし成長したような気がします。これから中日交流、両国人民の相互理解に役立つ仕事を続けたいです。この1年間、皆さんに大変お世話になって誠に感謝いたします。皆さんの微笑みは、私の元気の源です。その微笑みを忘れないでください。「さようなら」は中国語で「再見」で、「必ずもう一度逢う」という意味です。私もまたいつか会える日が来ると信じています。

皆さん、再見!



県からJETプログラム任期満了者に感謝状をいただきました

張玲の活動 (2月9日~3月31日)

- 2月 9日 中村中学校国際理解教育講師
- 20日 中村高校国際理解教育講師
- 27日 川崎小学校国際理解教育講師
- 2月23日、3月1日・5日・15日 具同小学校国際理解教育講師
- 3月 7日 中村ロータリークラブ国際理解講演
- 13日 四万十ロータリークラブ国際理解講演
- 19日 高知県JETプログラム任期満了者感謝状贈呈式
- 30日 市JETプログラム任期満了者感謝状贈呈式
- 2月12日・19日・26日、3月5日・12日・26日 中国語講座講師



お誕生 おめでとう

平成19.2.6〜平成19.3.5届分
住所 赤ちゃん 保護者



ご冥福を お祈りします

平成19.2.6〜平成19.3.5届分
住所 氏名 享年

西土佐半家	西土佐用井	西土佐江川崎	西土佐江川崎	西土佐江川崎	鍋島	津蔵	国見	楠島	具同田黒	渡川	渡川	具同	具同	具同	佐岡	中村丸の内	駅前町	駅前町	右山元町	右山
山本	岡村	新改	高橋	麻田	澤田	麻田	中屋	松本	今村	佐竹	松岡	富田	吉井	吉井	富永	辰野	山下	中野	大塚	原井
一道	芭乃	美伶	颯良	才紋	充希	莞志	天晴	花姫	陽	夕永	八千代	祐希	悠音	悠音	紗菜	広怜	あこ	由唯	心遥	杏里佐
哲也	敏幸	崇	貴弘	清隆	幸生	大介	力信	圭司	博幸	慶太	浩司	準也	信彦	信彦	太智	百合	英明	博久	康弘	洋二
大西ノ川	片魚	常六	板ノ川	下田	下田	鍋島	九樹	楠島	具同田黒	渡川	具同	具同	具同	具同	入田	古津賀	古津賀	中村丸の内	中村東町	中村大橋通
竹内	秋森	田辺	岸本	森岡	曾根	茶畑	松岡	上原	高橋	西岡	岡	伊興木	浅能	澤良木	東	前田	居本	毛利	白木	白木
富利	絹子	勇	茂	貞尾	カズエ	勉	民子	三重子	正義	正美	義高	管雄	重孝	義雄	松惠	豊美	志伸	文代	静	静
73	80	79	85	98	91	85	67	88	65	81	79	79	91	84	88	94	44	94	82	82

市政

教育

くらし

情報掲示板

みなさんの声を
聴かせてください

「開かれた市政」を推進するために、市民の皆さん一人ひとりが持っている市政に対する意見、提言や要望、苦情などをお聴かせください。

フリーダイヤル 0120-459787
しこくなほちなほ
広聴ファックス

四万十市公式ホームページ上に設置しています
広聴メール
http://www.city.shimanto.lg.jp/



掲載を希望される場合は、(本庁)市民課 ☎(34)11113 まで必ずご連絡ください。

西土佐藤ノ川	田邊	光恵	92
西土佐津賀	新玉	榮枝	60
西土佐大宮	岡山	亮	89
西土佐用井	山路	熊代	82
西土佐用井	谷脇	花子	86
西土佐半家	河野	豊美	67
西土佐半家	橋本	保	86
西土佐江川	大石	緑	80

「お誕生おめでとう」、「ご冥福をお祈りします」のコーナーへの掲載については、「ご家族の希望を聞いて掲載することとしています。」

掲載を希望される場合は、(本庁)市民課 ☎(34)11113 まで必ずご連絡ください。

人が人らしく

★人権さまざま★ 24

昨年、国際労働機関（ILO）のまとめられた世界の児童労働報告書によると、この4年間に、子供の労働者数は2800万人が減り、危険で有害な労働は26%も少なくなったとのうれしい内容のものでした。

しかしながら、今も幼い子供を奴隷のように使っている状況も数多く見聞きいたします。

ガーナの力カオ農園で働いている6歳のコフイー君のことをレポートします。

朝5時から川へ水くみ、十数メートルもある力カオの木に登って実をもぎ取る危険な作業。ナタを使って実を割り力カオ豆を取り出す。仕事ぶりが悪ければスクワット40分間の体罰。ご飯は一日2回。夜は他の子供たちといっしょに板敷きのベッドにぎこ寝です。楽しみはおなじ農園で働く11歳の兄から勉強を教わることといえます。

「学校に行きたい」とコフイー君はいいいます。兄は「ボクは一生ここで働かなくてはならない。でも弟には学校に行かせてやりたい」と涙を流します。

力カオを手でもぎ、ナタで豆をとり、発酵させ、天日に干す。ここまでがコフイー君らの作業。その後は農園から工場に運ばれ、

バター、砂糖、ミルクを加え、チョコレートになります。コフイー君たちはその事を知りません。もちろんその味も。

こうしたことは、コフイー君たちだけに起こっていることではありません。25万人を超える西アフリカの子供たちが力カオ農園で、ただ同然で一日12時間もの労働をさせられ、人身売買も行われていると聞きます。

力カオはアフリカの国々にとっては先進国に売ることの出来る貴重な換金作物です。それだけに競争も激しく、買いたたかれて四苦八苦の農園主たちが、この子たちに苛酷な労働を強いているのです。

「このチョコレートは、児童労働が行われている力カオ農園のものではありません」と保証された「フェアトレードチョコ」が日本にも輸入されているそうです。日本の子供たちが、せめて、そうしたチョコを買うことで、アフリカの子供のことを考えてくれたらと思うものです。（合同出版の許しを得て鈴木かずえ論文を一部引用作成しました。）

四万十市人権啓発講師 山本 衛

平成19年4月号



5月の休日・夜間当直医

休日当直医

	内科			外科		
	医療機関名	電話	備考	医療機関名	電話	備考
3日(木)	吉井病院	(34)5005	17時30分まで	吉井病院	(34)5005	17時30分まで
4日(金)	さくらクリニック	(35)2555	17時30分まで	さくらクリニック	(35)2555	17時30分まで
5日(土)	中村病院	(34)3177	17時まで	佐々木整形外科	(34)7177	17時まで
6日(日)	市民病院	(34)2126	17時30分まで	市民病院	(34)2126	17時30分まで
13日(日)	竹本病院	(35)4151	17時30分まで	正木整形外科	(34)5252	17時30分まで
20日(日)	市民病院	(34)2126	17時30分まで	市民病院	(34)2126	17時30分まで
27日(日)	幡多病院	(34)6211	18時まで	幡多病院	(34)6211	18時まで

夜間当直医 (21時まで)

	内科			外科		
	医療機関名	電話	備考	医療機関名	電話	備考
1日(火)	竹本病院	(35)4151		市民病院	(34)2126	22時まで
2日(水)	幡多病院	(34)6211		幡多病院	(34)6211	
3日(木)				市民病院	(34)2126	22時まで
4日(金)	市民病院	(34)2126	22時まで			
5日(土)				市民病院	(34)2126	22時まで
6日(日)	市民病院	(34)2126	22時まで			
7日(月)	幡多病院	(34)6211		幡多病院	(34)6211	
8日(火)	中村病院	(34)3177		市民病院	(34)2126	22時まで
9日(水)	幡多病院	(34)6211		幡多病院	(34)6211	
10日(木)	市民病院	(34)2126	22時まで	吉井病院	(34)5005	
11日(金)	幡多病院	(34)6211		幡多病院	(34)6211	
12日(土)	小原外科胃腸科	(35)0108	18時まで	小原外科胃腸科	(35)0108	18時まで
13日(日)	市民病院	(34)2126	22時まで			
14日(月)	幡多病院	(34)6211		幡多病院	(34)6211	
15日(火)	竹本病院	(35)4151		市民病院	(34)2126	22時まで
16日(水)	幡多病院	(34)6211		幡多病院	(34)6211	
17日(木)	木俵病院	(34)1211		木俵病院	(34)1211	
18日(金)	幡多病院	(34)6211		幡多病院	(34)6211	
19日(土)	中村クリニック	(34)5100	18時まで	市民病院	(34)2126	22時まで
20日(日)	市民病院	(34)2126	22時まで			
21日(月)	幡多病院	(34)6211		幡多病院	(34)6211	
22日(火)	森下病院	(34)2030		市民病院	(34)2126	22時まで
23日(水)	幡多病院	(34)6211		幡多病院	(34)6211	
24日(木)	市民病院	(34)2126	22時まで	吉井病院	(34)5005	
25日(金)	幡多病院	(34)6211		幡多病院	(34)6211	
26日(土)	市民病院	(34)2126	22時まで	佐々木整形外科	(34)7177	18時まで
27日(日)	市民病院	(34)2126	22時まで			
28日(月)	幡多病院	(34)6211		幡多病院	(34)6211	
29日(火)	竹本病院	(35)4151		市民病院	(34)2126	22時まで
30日(水)	幡多病院	(34)6211		幡多病院	(34)6211	
31日(木)	木俵病院	(34)1211		木俵病院	(34)1211	

◎健康カレンダーは20ページに掲載しています。

有料広告

有料広告スペース

有料広告を掲載しています。掲載については企画広報課 ☎(34)6128までお問い合わせください。